新京日日新聞
夕刊 十月二十七日
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓五拾錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行武圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯局專用③三二〇五 營業局專用③三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越内之介

警察官被服 各學校制服 軍、文、官服 青年訓練服
井上洋服店 大經路三六號 電②二五五九

遡江部隊全艦艇 漢口前面に進入

一齊に聖壽萬歲奉唱

【上海廿七日發國通】艦隊報道部廿七日正午發表＝海軍遡江部隊は昨廿六日午後五時までに全部漢口前面に進入せり、午後六時全艦艇將兵は一齊に東方に向ひ皇居を遙拜、○○司令官發聲の下に天皇陛下の萬歲を三唱す、その聲は武漢を壓して壯觀云はん方なし、海軍陸戰隊又漢口に上陸し、夕刻までに各所の地區警備につけり、一部艦艇部隊は更に上流に向け進擊を開始せり

國民政府漢口陷落を公表

【上海廿七日發國通】重慶來電によれば、國民政府スポークスマンは廿六日漢口陷落を公式に認むる旨發表した

二十八日開催の國民參政會に出席これを司會するに決した而して右參政會に於て蔣介石は第四期抗戰に關する新計畫を發表するものと見られてゐる

揚子江六百五十浬 遡江部隊制壓す

感激の萬歲は江上に轟く

【漢口廿六日發國通】海軍遡江部隊は廿六日拂曉堂々軸艫相ふくんで漢口目指して進擊を開始し驟雨をつき各艦船に翻へる戰鬪旗は長江流域を壓して比類なき大遡江を建設しつゝ午後六時旗艦○○を先頭に漢口港内に突入した、茲において上海より漢口にいたる揚子江沿岸六百五十浬の長水路は完全にわが海軍の制壓下におかれるにいたつた、夕闇漸く迫る午後六時旗艦○○のマスト高く信號旗一旒がする〳〵と揭げられるや武漢の江上を壓する無敵遡江艦艇より一齊に天に轟く感激の萬歲が奉唱され、甲板上に整然と起立し遙か東の空を拜する將兵の双眼は凡ゆる苦難を克服して今回の喜びをみる感激の相に美しく輝いてゐた

海軍陸戰隊 漢口飛行場に進出

【漢口廿六日發國通】わが海軍陸戰隊は日本租界奪回のゝち更に進擊を續け漢口飛行場に進出、これを占領した

出口中尉戰死

【○○山上廿六日發國通】八隅部隊出口中尉は猛烈なる敵の手榴彈下を潛り、拳銃をもつて敵と應戰しつゝ德安城壁に辿りつき感激の日章旗を打ちて立た瞬間、敵の十字砲火を浴び城壁上において壯烈無比の戰死を遂げた

漢口突入の海軍指揮官 近藤少將

【東京國通】大本營海軍報道部公表＝今回漢口に突入せる海軍遡江部隊指揮官は海軍少將近藤英次郎なり

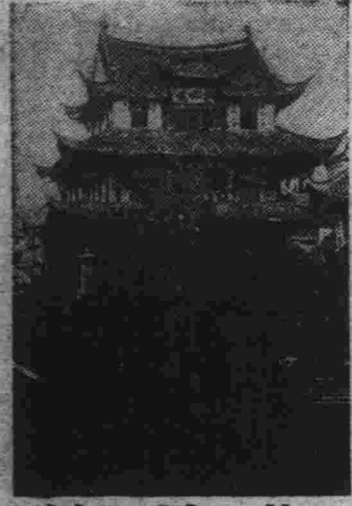
稔彥王、恒憲王兩殿下 中支方面にて御活躍

＝大本營陸軍部發表＝

【東京國通】大本營陸軍部廿七日午前九時發表

一、東久邇宮稔彥王殿下には五月頃より中支方面において三軍御統率の重任につかせられあり

二、賀陽宮恒憲王殿下には七月頃より中支方面において某要職につかせられ御活躍中なり



黃鶴樓

昔人已に白雲に乘つて去るこの地空しく餘す黃鶴樓、黃鶴一たび去つて復た還らず白雲千載空しく悠々たり煙波江上人を使て愁へしむとは傳說とこの地の景觀とを二つながらあはし得て充分である 樓はしば〳〵災禍のために失はれ、乾隆朝二重建の樓は長髮賊の亂に燒けその後再建されたものも二十餘年前に燒失した、それでその跡には俗惡な赤煉瓦建の測候所があり、飛檐舞鶴に似るといはれた高樓の美觀は偲ぶよしもない、たゞそこに幾らかの茶館があり、その樓上に立つて眺めれば長江脚下を洗ひ遠く漢陽の大別山と對し晴川閣鸚鵡洲なども一眸の中に集まり壯快極まりない【寫眞は黃鶴樓の舊觀】

駐支佛大使 後任決定

【東京國通】ナジャール駐支フランス大使の駐ソ大使轉出後任についてはわが外務省においても關心をもつてゐたが廿六日現ハンガリー駐劄一等公使ガスタン・モーグラ氏に決定する旨公電があつた、同氏は一九一二年より約四年間大使館三等書記官として東京にありその後バンコック、北京、エルサレム、テヘラン駐在を經て一九三〇年二等公使に任ぜられブタペスト駐劄中一等公使に昇任今日に至つた

カー大使昆明着

【香港廿七日發國通】外人側報道によれば、カー駐支英大使は廿六日夜昆明に到着した同大使は重慶迄赴かず昆明に於て蔣介石と會見、漢口陷落後の諸問題を討議するのではないかと云はれるが、會見地點に關しては未だ確報はない

蔣介石重慶着

【香港廿七日發國通】外人側情報によれば、漢口を脫出した蔣介石は既に重慶に到着、

蹂躪の日本租界へ 上陸第一歩！

漢口上陸部隊從軍記

【漢口廿六日發國通】廿六日午後六時半夕闇迫る漢口日本租界に記者は陸戰隊士師部隊とともに上陸第一歩を印した

眼前

に見るも無殘に爆破された日本總領事館の殘骸、一年半前の姿を偲ぶべき何物も殘されてゐない、見上げる將士の緊張した顏に見る〳〵憤激の色が浮ぶ、記者も思はず拳を握つた、純眞な日本兒童を育んだ日本人小學校には武漢防衛本部と大書した看板が掲げられてをり日本租界の主なる建物は悉く軍事機關として利用し盡され退却に當つてこの殆ど全部は暴虐支那軍の手に破壞され、武漢拋棄に際して敵の放つた火は未だ炎々と燃える建物も二つ三つ悽愴極まりなき狀景である、日本租界と隣接の第一特別區との境界には木柵を設け通行を禁止しイタリー士官兵士三名が嚴重に守つてゐた、堂々バンド沿ひに第二特別區に進擊行進する陸戰隊の姿を道端に見物する外人の群から拍手が起り男女多數の支那人も壯觀に眼をみはつてゐる、江岸一帶にコンクリートで固めた凄いトーチカが銃眼を江上に向けて蜿蜒と連なる、辻々に八方に銃眼を開いたペトンの圓形大トーチカが不氣味に横つてゐる、日本租界の地獄繪圖と餘りにも皮肉な對照を示して第一特別區以東には電飾明るく輝いてゐるのも憤激をそゝる、眼を轉じて江上をみれば夕闇のなかにくつきりと○○隻のわが艦船の威容が眼にしみ入るやうに浮んでゐる、ハルタに碇泊してゐる英米伊の各國砲艦の色とり〴〵の艦上から陸戰隊の

行進

に拍手の禮を送りつゝ見物してゐる「武漢死守」と印した抗戰のスローガンが白壁に大書されてゐるのも今は笑止だ、日はとつぷり暮れて漢口占領の第一夜、記者は破壞された日本租界一隅の燒殘つた家に疊三枚を發見し危機迫る中にしみ〴〵と何ヶ月振りかで疊の感觸を樂しんだ

波蘭領事 張總理に委任狀手交

滿波國交正常化に伴つて在哈ポーランド領事リチエフスキー氏は廿六日夜來京、廿七日午前十時外務局に蔡長官を訪問、來京の挨拶を述べたのち十時半國務院に張總理を訪問、領事委任狀を手交した、更に十一時半からは軍司令部に植田大使を訪問挨拶を述べた【寫眞は國務院で】

陷落の武昌市街視察記

【武昌廿七日發國通】國民待望久しかつた漢口進入についで武昌はつひに陷落した特に武昌は國府軍事委員會委員長の武漢行營所在地としてまことに意義深いものがある武昌の東門、賓陽門前にはわが荒鷲群が長期にわたり猛爆した粤漢鐵路が走つてゐる、踏切りのところに十輛ばかりの貨車が燒け落ちてまだくすぶつてゐる、賓陽門から更に進むと右側に蔣の抗日戰參謀本部たる武漢行營がある、綠の小丘を背景に內外とも壁は白日を象徵して白壁で內部の柱は青天の色に塗りこめられてゐる、總坪數一萬坪もあらうか、一物もなくがらんとしてゐる、この中に相當大きな二階建の南面した長い建物がある

□

下は禮堂、二階には忠誠樓と刻した額が掲げてあり、二階は眞中が會見室、右の部屋が蔣介石事務室、蔣のものだつたらしい此部屋の欄間には青い色の紗が張られてゐる、この室から左方の建物はわが航空隊の爆擊を受け廢墟のやうだ、會見室から廊下を十二、三間も歩くと參謀室と書いた部屋に續いてゐる、忠誠樓の裏は小丘で石段の兩側には當菊が數百本植ゑられて美しい頂上には展望臺らしい塔と涼室の二棟があり傍らに高射砲陣地が構築されその地下には防空壕がある、武漢行營を出て前の大通りの十字路に出ると交通巡查の立つ臺はトーチカだ、これを眞直ぐに行くと江岸の碼頭に辿りつく、左右の通りは商店街で悉く避難してゐるがその兩側二、三町毎に防空壕がつくられてゐる、この一帶の諸所に佛國人某抵當物件と英語で書かれてゐる、拙劣な小細工に相違ない

□

郊外に出ると蛇山がある、有名な黃鶴樓のあつたところ今は荒れ果てた公園になつてゐる、眺めはなか〳〵佳く、西に漢陽、北に漢口が手にとるが如く見えてゐる、北方の粤漢線沿線地區には工場が多く未だ敗殘兵を掃蕩中で盛んに銃火の音が聞える、蛇山に上つて感心したことはわが荒鷲どもの爆擊の正確な事だ、武昌飛行場は蜂の巣の如くだが民家は空爆されてをらず街は整然としてゐる、江岸碼頭に出る、廿米乃至五十米おきにペトン式トーチカの掩蓋機銃座が幾十となくあるのが眞先きに目に着く、最も巧妙なのは上海銀行だ、一倉庫をその儘利用した遮閉トーチカだ、銃眼は煉瓦で埋められ一見判らないがわが軍の強行江岸上陸を豫想してつくられたものだ、最後に粤漢鐵路碼頭停車場に行く、數十臺の貨車が荷物を滿載した儘碇かれ横倒しとなつてゐる その中に機關車の殘骸が僅かに殘り敗敵逃亡の混亂ぶりを物語つてゐる、眼下に滔々たる揚子江の濁流渦まく對岸漢口、漢陽を一望の中に收める黃華碼頭の突角に上り、（蛇山）に煙る陷落當日の武漢三鎭を眺める、午後三時半わが海遡江艦隊の艦艇が威風堂々江上を壓し戰鬪旗を掲げて上つて來た

□

今ぞ○○隻の艦艇が砲門を江岸に向けて眼前を過ぎて行く漢陽の街は死の街の如く沈默してゐる、その背後になだらかな丘が見える、これが龜山の要塞である、漢陽飛行場の機橋がくにや〳〵に曲つて揚子江に傾いてゐるわが荒鷲群の猛烈な爆擊を喰つたのであらう、遙か遠く川下に聳えてゐる高いビルヂングの尖塔あたりが舊英租界でその岸に佛英の軍艦、赤い煙突の英國商船二隻が碇泊してゐる、川下は遙かに霞んで見えない、漢口、漢陽を分けてゐる漢水の江口には二隻のジャンクがしよんぼりと浮んでゐる

BAR AROMA
バー アロマ

帽子は岡田 吉野町一丁目

汎米航空の巨人飛行艇 十一月試驗飛行

【香港廿六日發國通】汎米航空會社では先に七十二人乘りの巨人飛行艇を建造、クリッパー機が就航してゐる太平洋橫斷定期航空路に就航せしめることになり、着々其準備をすゝめてゐたが、愈々十一月試驗飛行を行ふことになつた

山西副總裁 明日離京

來京中の山西北支開發會社副總裁は二十八日「あじあ」で家族同伴離京する

人事往來

着京

▲首藤實氏（新京自動車會社長）二十三日來京ヤマトホテル
▲柴田文次氏（木村コーヒ支配人）同
▲若松松治氏（同）同
▲山口武吉氏（三和鑛業）國都ホテル
▲鎌倉嚴氏（海城商工會）同
▲伊藤賛氏（商業）同
▲鈴木嘉一氏（滿鐵社員）同
▲矢野一二氏（三菱商事）同
▲木橋正己氏（吉林鐵道局副局長）同
▲古垣内森氏（鑛業）滿蒙ホテル
▲香取直策氏（會社員）同
▲岡本初三郎氏（商業）同
▲城地金之助氏（會社員）同
▲高橋孝千代氏（同）同
▲伊藤格氏（同）同
▲宮部法行氏（會社員）ニューアジアホテル
▲高次博氏（同）同
▲武内正次氏（貿易商）大和ホテル
▲大家福市氏（材木商）同
▲飯沼仙之助氏（會社員）同
▲岩間寺三氏（材木商）同
▲橫瀨花兒七氏（會社員）同
▲高谷安一氏（商業）同
▲渡邊助氏（官吏）中央ホテル
▲安部輝太郎氏（會社員）同
▲下斗米政行氏（官吏）同
▲加藤正氏（木材商）同
▲井上信司氏（台灣總督府參事）同
▲楠原國人氏（實業）同
▲印東善二氏（鑛山業）三國ホテル
▲德田貞一氏（同）同
▲小西友次郎氏（會社員）同
▲三ケ島正己氏（商業）同
▲草野松雄氏（官吏）同
▲立石寬氏（會社員）同
▲宮崎吉利氏（同）同
▲下條貞秋氏（安東地方檢察廳次長）同
▲川野博氏（會社員）富士屋旅館
▲大内正雄氏（商業）同
▲西垣政己氏（貿易商）同
▲河原滕三氏（滿鐵社員）同
▲佐藤由松氏（官吏）同
▲立花長冠氏（農事合作社）帝都ホテル
▲前澤龍雄氏（會社員）同
▲石井德二郎氏（滿洲國官吏）同
▲安岡正篤氏（金雞學院長）二十七日來京軍人會館
▲吉川兼光氏（專修大學教授）同

出發

▲高田精作氏 廿六日大連へ
▲平山暢邦氏 同
▲神保成吉氏 奉天へ
▲增田幾雄氏 同
▲排木長治氏 同
▲山崎龍一氏 大連へ
▲伊藤達三氏 奉天へ
▲寺山雄三氏 同
▲二名昌雄氏 同
▲川原田幸氏 同
▲山崎光義氏 同
▲石田晋氏 公主嶺へ
▲有村眞寺氏 奉天へ
▲土井一泰氏 大連へ
▲市川喜代四氏 同
▲奧住源治氏 北京へ
▲中村輝雄氏 錦州へ
▲西原隼次郎氏 京城へ
▲中島洋吉氏 鞍山へ
▲毛利文男氏 奉天へ
▲安藤齊次氏 大連へ
▲吉田悦藏氏 同
▲村田幸一郎氏 同
▲森眞三郎氏 奉天へ
▲瀨尾喜代三氏 同
▲水津利雄氏 鞍山へ
▲酒井秀助氏 遼陽へ
▲辻谷勝之氏 奉天へ
▲小澤豐吉氏 哈市へ
▲太田茂實氏 東京へ
▲上島慶篤氏 大連へ
▲廣田嘉一郎氏 同
▲尾形敏氏 錦州へ
▲高崎常次郎氏 奉天へ
▲加藤勘次氏 白城子へ
▲田坂義雄氏 撫順へ
▲南里龍一氏 奉天へ
▲伊藤副介氏 哈市へ
▲稻葉武造氏 奉天へ
▲倉田九平氏 同
▲石井公代氏 同
▲吉澤底一郎氏 哈市へ

その日〳〵

□ 着々進む漢口掃蕩、わが大捷の旗は忽ちに三鎭をおほふであらう

□ 黃鶴樓の跡に立ち、興亡變轉の歷史を回顧するわが戰士もあらう

□ 蔣介石が何處に逃れたにしても、もはやその行方は決してゐる

□ 英米もまただいぶん認識を改めたらしい、遲くとも改めるはよろし

□ 煙立つ民のかまどでは困る、冬の空を清く澄んだものたらしめたい

松竹爆笑隊選拔
萬歲…鷹の羽會一行
來演 十一月 一日 二日 公會堂

第二十回 謝恩奉仕デー
毎月廿八日
銘酒 白蘭
酒のうまい季節となりました、本廿八日は白蘭の謝恩奉仕デーで御座います今すぐに御下命下さい
一升一圓十錢 瓶別
配達料 一本毎五錢
銘酒 白蘭釀造元 電話②一七〇七
配給所
大經路八三ノ一 ナダヤ洋行 電②二一三九
大經路市場内 火丸鮮魚店 電②四八三八
朝日通市場内 ナダヤ洋行 電②四九三四
吉野町銀座新道角 丸福商店 電③六三二六
吉野町市場内 增田商店 電③三四〇九

公報到着を待つ國都

大々的慶祝の準備全くなる

漢口進入部隊は着々掃蕩の歩を進め既に日本租界を完全に確保した、武漢三鎭完全蹂躪は今や全く時間の問題となつてゐる、公報到着と同時に擧國的慶祝行事は爆發せんとしてゐる、協和會中央本部では既に全滿各都市に指令し午後四時迄に公報到着せば翌日、四時以後の場合は翌々日全滿四千萬民衆擧げての慶祝大會を擧行することゝなつてゐるが特にお祭り騷ぎを廢し嚴肅且つ心からなる熱意と感謝をこめて慶祝の實を擧げ得る樣注意してゐる、即ち漢口陷落と同時に蔣政權は完全に一地方政權になり下り東洋平和に歴史的一頁を記すことゝなるが、これをもつて事變は一段落とみ國民の緊張が弛緩してはその後に來るべき眞の非常時克服の大業は成し得ぬことゝなるのでこれを機とし更に一段と國民の緊張を促すべく方針をとつてゐる

國際愛、別れのブルース滿洲版

中央通署日滿人の論爭

子は父のもの？

二十七日午前中央通署保安係で四歳位の可憐な女兒を中にして日滿兩語を交ぜて聲高に爭ふ三人の男女があつた、これはその昔の戀今は無き國際愛の破綻哀話で

事件 の主は山東省生れ哈爾濱道外北二道街太陽旅館居住尹慶禮（三〇）と稱しその昔マドロスさんと相知り何時しか淡い戀を語る身となり生活を哈爾濱に求めて男は松花江往來貂則丸に乘組み同棲生活約七年、妻は夫に習つて滿語も一通り話す樣になり兩人の間には二人の女兒も出來たが、昨年春長女を失つた淋しさの生活に加へて夫は船員の常として何時も留守勝の不滿の中に女の心は何時しか永遠に結ばれない血の相違をひし〳〵と身に感じ國際愛の破綻はこゝに來してふと知りあつた市內永樂町三丁目靜元莊內長春縣公署勤務堀山正夫（三〇）＝假名＝を賴り昨年十二月遂に夫も子も捨てゝ來京、前記靜元莊に同棲生活を續けて來た、航行から歸りこれを知つた男は殘された四歳の女兒の悲しみを見て母何處とその所在を探ね最近突きとめた結果の保安係の說諭願となつたのである、しかし女は死んでも歸りたくありませんと言張り、男は子供を可愛さうで無いか死んでしまへと口論が

高調 して來ると滿語が出て來る狀態で、女兒は今は母を忘れて「パパ、パパ」と父にすがりその解決點を見出されずお互にもう一應の相談を約した立去つたが、係員もこの「別れのブルース」滿洲版にはどんな風に解決をつけるかと困つてゐる

若妻二度目の雲がくれ

既報、去る二十三日內地より來京その足で新京驛から姿を晦した某部隊軍屬の若妻長崎縣北高來郡諫早町生れ竹下トシ子さん（二三）は當日郊外伊通河畔を徘徊しつゝあつたところを折柄魚釣中であつた北安路市營住宅居住市公署員鈴木久三氏に救はれ以來鈴木氏方に於て懇ろに保護を受けてゐたが、廿六日午後七時頃家人の隙を見てまたしても家を飛び出した、萬一のことがあつてはと鈴木氏は直ちに後を追かけたが康德會館附近で姿を見失つた、平素の言動から自殺の虞れがありと見られるので、廿七日首警に搜查願出目下手配搜查中である、尙同女は丈五尺二寸、丸顏、色白一見美人で服裝は白つぽい羽織に紺地に赤と白の大きい碁盤縞の着物を着てゐた、心當りの方は警察或は市內浪速町二ノ二吉原洋服店（電三―四八九六）へ申出られたいと

國婦代表報告

日滿銃後兩婦人の親善交驩の使命を達成して廿五日歸京した滿洲國婦派遣訪日使節張、星野、入江、得の四代表の報告會は廿七日午前十一時より中央飯店で開催、張會長始め四代表交々起つて友邦日本の視察を報告、終つて會食に移り一同歡を盡して午後一時散會した【寫眞は四代表】

護國の石炭擧國で節約

けふ週間に入る

三中井橫の臨時相談所へ

富家强國運動の一翼として今年度は特に力をこめて行つてゐる煤煙防止と燃料節約の週間行事は二十七日より開始せられた

全市 小學兒童は日滿商事より配布された「健康標準溫度計」と遠藤博士著「低溫生活のすゝめ」を先生から貰つて家庭に持ち歸り先づ子供から優しく親等に働きかける一方、三中井橫の臨時燃燒相談所も開所、日滿商事より技術者が出張して種々實驗煙の出ない節約出來る石炭の焚き方について懇切丁寧な指導を行つてゐるが流石時局柄家庭の主婦、女中さんから會社員、役人等も多數參觀熱心に勉强してゐた、午後ラヂオの家庭の時間では日滿商事小川常務取締役及び市公署村川衞生處長が煤煙防止問題及び富家强國運動と石炭節約について放送一般に趣旨の徹底を期することゝなつてゐる、護國の石炭擧國で節約せよ煤煙

撲滅 一般市民は自ら進んでこの運動に參加して協力せられんことを主催者側では希望してゐる

交通安全デー（第一日）

既報、國都の街に展開する『交通安全デー』は愈よけふその幕を切つて落した、第一日廿七日、兒童を通じて各家庭に呼びかけやうと各學校では先生より交通上の五訓、道路上の五戒等交通道德に關する講話があり、市內では交通事務員及び非番警察官總動員の下に街頭に進出主要道路に於て行人に對し正しき交通の指導整理にあたつた

豪華な拾ひ物

二十六日午後四時三十分頃市內興運路門牌十八號居住義豚商劉樹閣氏は永長路十三號附近路上で滿洲府濬債券十圓券百枚及び價格數十萬圓に該當する鑛山書類五枚在中の赤革製手提鞄を拾つたので直ちに最寄りの長通路署に屆出た、豪華版拾ひ物に係員を吃驚させたがそれから十分も遲れ顏色を變へて慌たゞしく同署に駈け込んだ男が手提鞄を落しましたと屆出た、この男は本溪湖連山關に鑛山を發見、鑛山登錄のため來京錦町一丁目大丸旅館に投宿中の菓子商桝田良男氏（五六）でその日西三道街新京鑛山監督所に出頭歸路遺失した鞄の主と判明、命と賴む鞄は無事元の手に收つた、尙ほ桝田氏はこの正直な劉氏に對して禮金三十圓を贈つた

天平・集金係惡事

東京市品川區南品川一丁目生れ、市內梅ヶ枝町二丁目食道樂天平の集金係小島政太郎（四九）は廿六日夜五馬路の某料亭に登樓遊興中所持金を窃取されたと歸つて來たが、擧動不審に感づいた天平で調查したところ、主人の不在中を奇貨に去月廿六日中銀食券代三百八十八圓五十錢、次いで十月五日國際運輸食券代四十三圓六十錢、滿洲林業食券代三十四圓二十錢、合計四百六十六圓三十錢を橫領料理店に入りびたつて二十日間の內にすつかり費消した惡事が發覺御用となつた、目下首警搜查股で嚴重取調べ中である

冬季厚生運動

具體案協議

良案を得次第積極運動

滿洲に於ける冬季間の蟄居生活は保健衞生上甚だ憂慮すべき問題として各方面で種々研究されつゝあつたが體育聯盟では嚴寒を克服して滿洲の冬を愉快に過すと云ふスローガンのもとに冬季の厚生運動を企畫しスケート、スキーその他あらゆる冬季スポーツ體育鍛錬部門につき大衆向き興味本位の實施方法をもつて全面的に指導奬勵することゝなり二十七日午後四時半より中銀俱樂部に於て體育保健關係指導者を招き準備委員會を開き各々研究中の腹案を持ちより各角度よりこれを檢討良案を考究して早速全滿に亙り積極的運動を開始する事になつた

情勢に「即應方法で一杯」

舊い人も新しい人も

金雞學院安岡正篤氏來京談

金雞學院安岡正篤氏は近く外遊を前に滿支の新情勢視察のため專修大學教授吉川兼光氏を帶同北京、天津を經て二十七日午前十一時二十五分着滿航旅客機で大連より來京、滿田治安部次長、滿拓公社唐川善次氏らの出迎へをうけ日滿軍人會館に投宿、それより中銀クラブに坪上滿拓總裁の午餐會に臨み、國都要人と會見のうへ廿九日午前七時の日滿連絡急行機にて歸東十二月出帆の照國丸で外遊の途に上る豫定である、なほ吉川氏は數日滯在大連を經て再び渡支の豫定である、今回の視察飛行につき安岡氏は次の如く語つた【寫眞（右）安岡正篤氏（左）吉川教授】

近く外遊するのでそのまへに新しい支那の情勢を見て置かうといふのが今度の旅行の目的で、北京では主として吳佩孚氏ら舊い支那要人、王克敏氏ら新しい支那要人達と膝を交へて忌憚なき意見の交換を行つた、一言にしてつくせば舊い人も新しい人も如何にして新情勢に即應しやうかといふ非常に複雜な考で一杯だといふ風に見えた、第三者の評は、もかく新支那建設に一生懸命であることははつきり認めることが出來る、吳佩孚將軍とは儒教を語り詩をつくりなどして時事問題には一切觸れなかつたが詩の一片にも鬱勃たる氣の橫溢してゐることは覆ふべからざる事實である、今度の旅行で最も大きな收穫であり最も愉快なことは夏蓮居といふ哲人に會へたことである、夏氏は張宗昌のため失脚してから門を閉し一切世間と離れ專ら儒教の研究に沒頭してゐる哲人で王克敏氏らも同氏にはいたく敬仰してゐるといふことである、私ははからずも同氏と會談の機會を得大いに論じたがことごとく敬服させられ再會を約してお別れした、新支那の建設には物質も必要だがあゝいふ人々と精神的の結合をはかることが最も大切なことであらう、外遊の目的は東洋研究家との人物行脚で明年夏には歸朝する豫定である、新京には別に用事はないが二、三友人とおあひするだけで歸朝してからゆつくり見せて貰ふ積りである

混沌たる中に新生の息吹き

●吉川專修大學教授誠る●

安岡正篤氏に隨行して北支視察をなした專修大學教授吉川兼光氏は語る

現在の北京は丁度日本の維新當時の京都といへるだらう、混沌たる中に新生の息吹きがはつきり見ることが出來る、舊い人も新しい人も新支那建設にひたむきの努力をつづけてゐる姿は微笑ましい、いろ〳〵批判はあるであらうが大局的に見て非常にうまく行つてゐると云へる

協和會々務職員 俸給を割き獻金

協和會全會務職員は日夜嚴寒と戰ひつゝ國內の治安確保に邁進してゐる日滿軍人を慰問することゝなり、十一月分俸給の百分の一を醵出し慰問費として獻金することゝなつた

元新京體聯の役員に記念品

銀製大カップ一對宛

昭和八年以來滿鐵新京地方事務所社會係に事務所を設け新京全般の運動行政を掌つて來た所謂「新京體育聯盟」は附屬地行政權移讓に併行して現特別市公署內體育聯盟事務局と改稱するに至つた、而して復聯盟創立以來努力し來つた理事長始め役員に對し聊かの微意を表するため、過般滿鐵新京支社に當時の常任幹事たる齋辰雄、加藤金保、佐々木留吉三氏相會合し種々懇談の結果、多少時期遲れではあるが、右聯盟解散式を擧行し併せて記念品を贈ることにしやうとの議纏り聯盟の生の母たる現奉天鐵道總局勤務、野村茂理氏に諮つた所、時節柄解散式は內輪だけにして當時最も骨を折つて貰つた役員に對し記念品を呈上しやうとの返信があつたので、齋氏は森洋行に現品を注文し此程銀製大カップ一對宛を當時役員左記九氏に夫々送り屆けた、これで彌來幾久しく新京運動行政に貢獻し來つた新京體育聯盟も正式に解散した譯である

顧問上田賢象 理事長 荒木章、同 武田瑞夫、同 田中廣之、理事 鯉沼兵士郎、同 得丸助太郎、常任幹事 野村茂理、同 高山八十八、同 齋辰夫、同 加藤金保、幹事 佐々木留吉

銀紙獻納

新京商業學校

二十七日新京商業學校から同校生徒の蒐集した煙草包裝銀紙大風呂敷包みを獻納したしと寄託して來た

ダイヤ街の大丸

市內ダイヤ街バス停留所前の煙草と菓子の店大丸ではかねて店先に備付けた煙草の包裝銀紙入れの箱にお客が隨時入れたのが積つたものと店でためた菓子包銀紙等を纏めて二十七日本社に獻納方を寄託して來た

間島省鮮滿民の獻納兵器命名式

間島省在住朝鮮人並に滿洲國人の皇軍絕對信賴日滿一德一心の赤誠に依つてなつた獻納兵器朝鮮人側愛國機間島號、滿洲國人側高射砲は其後銳意製作中であつたが此程完成の運びとなつたので愈よ來る十一月三日明治節の佳日をトし延吉郊外に於て盛大なる獻納命名式を擧行することゝなつた

あす（廿八日）

△交通安全デー第二日
△燃料節約週間第二日、講演村川衞生處長、遠藤博士、午後一時より軍人會館＝座談會講演終了後＝ラヂオ放送家庭の時間に遠藤博士
△牝狼の像除幕式、午前十一時、大同公園
△富家强國實踐展 記念公會堂

今晩の主なる放送

▲七・三〇國民歌謠（大阪）▲八・〇〇管絃樂（大阪）▲八・四〇オロチヨン民謠とウクライナ民謠（齊々哈爾）解說古賀甚平▲九・〇五連續ラヂオ小說（東京）

「富家强國」煤煙防止と石炭節約

週間第二日（廿八日）行事豫告

講演と映畫（午後一時より於日滿軍人會館）

（イ）都市と煤煙に就て 市公署衞生處長 村川五郎氏
（ロ）冬季健康生活法 南滿洲保養院長 遠藤繁淸氏
（ハ）石炭の經濟的焚き方 大連燃燒相談所技師 吉村淸治氏
（尙滿炭提供炭礦映畫、座談會開催）

主催 滿洲國防婦人會
後援 市公署 日滿商事株式會社

家具の店 片岡洋行 東二條通十九・電③四七六三番

大會社、大商店向有望地並商店、住宅地賣物あり
豐樂路七一五 電（2）五〇四三 筒井洋行

內地人店員募集
一、住込可能の者
一、市內に確實なる保證人を要す
一、希望者は履歷書持參本人來談乞ふべし
中央通 大每舍 電③二〇一七④三〇二三

「健全生活國民歌」懸賞募集
一、歌詞內容 建國の理想と現下の時局に鑑み健全なる國家社會を建設するため健全生活運動を提唱せらるるに際し歌謠を通じこの運動を廣く民衆に普及せしめ之を唱ふ中に自ら質實健全なる生活の自覺を喚起せしむる內容にして文體は平易なること
二、形式 自由なれ共各節のリズムを一致せしむること
三、期限及發送先 十一月二十日限り新京大同大街協和會中央本部宛とす 但し十一月二十日投函の消印あるものは二十日後に到着せるものと雖も受理す
四、賞金 壹等 百圓 壹篇 貳等 五十圓 貳篇 佳作 十圓 五篇
五、審查 協和會中央本部 總務廳弘報處 民政部
審查の結果當選せる歌詞は十二月中旬の各新聞紙上に發表す 應募原稿は一切返還せず
備考 健全生活の內容に就ては協和會中央本部弘報科に照合せられ度し

東京高等師範學校附屬小學校主事 佐佐木秀一先生曰く
『講談社の繪本』は、色々の美しい話を、十分推賞に値するが、何よりも嬉しいことは、我國が教育的で、之を教育的に展開させてあることである。

營業時間延長御報せ
各方面の御勸めにより爾今午前八時より夜間十一時まで營業致します
▽……毛皮類もいろ〳〵多數取揃へて居ります
新京驛前（ビユーロー階上） 新京觀光協會土產品陳列所 電話三―六七三八番

所員募集
一、調查員 一名
一、資格 中等學校卒業以上年齡三十歲未滿
一、條件 內地人にして健康なる者
市內に確實なる保證人を要す
右希望者は履歷書送付相成度面會日通知す
新京中央通十三番地 新京興信公所

告秋田縣人
皇軍慰問の途次佐竹侯爵樣石川前代議士同伴御來京に付左記に依り歡迎會開催可致多數御誘合御出席相成度
會場 國都飯店 時日 二十八日午後六時
會費 四圓當日御持參の事
康德五年十月二十六日 秋田縣人會長 高橋康順

タイピスト募集
體力頑健にして明朗なる女性女學校卒業程度廿歲前後乃至三十歲位迄の獨身者經驗者たること タイプライターは日本タイプライター
面談時間二十七日八日午前中
新京市曙町三ノ二四 日本自動車株式會社 新京支店

定期第一回演奏會
十一月五日午後七時 協和會館
臨時會員券 五十錢
主催 新京音樂協會

問屋の處分品と賣流品大投賣
廿六 廿七 廿八日（三日間）朝九時より夜十時まで 於 太子堂
非常時國策順應賣出し
多向吳服、仕立衣裳、洋服類、洋品雜貨山積！
新品半分、賣流品半分……全商品競賣値段
堀出物澤山！ 早い者勝ち！
祝町三丁目 新京競賣所

NIKKE GALLERY NIKKE GALLERY NIKKE
明廿八日は ニッケ 定休日です

名作「舞踏會の手帖」愈よ國都封切
……けふから三館寫眞替り

帝都キネマ

帝都キネマ二十七日よりの番組は佛VOG「舞踊會の手帖」東寶東京「家庭日記後篇」と短篇獨ウファ「ドンコザック」である

▽佛V・O・G「舞踊會の手帖」一九三七年度コンクールで最高賞を得たジュリアン・デュヴィヴィエが過去に作つた映畫のエッセンスとも言ふべき作品、歡びは樂しいまゝに、悲しみは泣き濡れて淡い印象となる青春の日を追つて美しい未亡人が舞踊會の手帖に思ひ出の糸をくる回想の旅、七つのエピソード何れもが生々しい人生の斷面を描き ミシェル・ケルベルが描く朝煙夕霧の湖畔の古城のカメラ美と共に記憶さるべき佳作、マリー・ベルを主役にルイ・ジューベ、ピエル・ブランシャル、フランソアズ・ロゼエ、アリー・ボール、レエミュ、ピエル・リシャル・ウヰルム、フエルナンデル、ロベール・リナンが登場する

▽東寶東京「家庭日記後篇」前週上映の前篇に引續く吉屋信子原作、山本薩夫監督作品、松竹の前後篇一時上映に對して原作に忠實といふ點に宣傳點をおきお馴染大日方傳、千葉早智子、竹久千惠子、月田一郎、山縣直代、若原春江が話を織りなしてゐる

長春座

長春座二十七日よりの番組は左の如く松竹全プロ二本立である

▽松竹大船「愛染かつら」婦人倶樂部に連載された川口松太郎原作小說の映畫化田中絹代、上原謙、高杉早苗、佐分利信の共演する大作で、野田高梧のシナリオにより野村浩將監督に當るメロドラマ、愛兒を養ふために悲しい過去の結婚を秘めて病院に働く美貌の看護婦かつ枝と院長の息子浩三との戀が一度びはお互ひの誤解と周圍の反對から悲しい破局を告げやうとするがかつ枝の作曲した「母の曲」が認められてその發表會の夜、再び二人はめぐり逢ひ相結ばれることが出來た

▽松竹大船「明朗親子總動員」野村浩將助監督であつた松村淸四郎が師匠の原案指揮の下に柳井隆雄脚色のものを撰美佐子に復歸した三井秀男を配して作つた作品、家主と店子にまつはる爆笑エピソード、寺尾淸撮影

新京キネマ

新京キネマ二十七日よりの番組は左の如く日活全プロ二本立である

▽日活京都「地獄の虫」重疊々たる山嶽の奥深く日ねもす掠奪と殺戮に日を送る兇盜の群―猜疑と憎惡にたゞれた血々どろな地獄の生活を描く稻垣が絶大なる抱負と野心を以つてメガホンを執つた日活京都秋の強靱篇である、原作、監督稻垣浩、撮影宮川一夫、音樂西梧郎、主演は阪東妻三郎原健作、市川小文治、田村邦男、小林時江である

▽日活多摩川「青春の流れ」濱本浩が婦人倶樂部に連載した「隅田川」より伊賀山正德が監督する、二度とない戀と知りつゝ隅田川の流れに捨てゝ別れた淋しい男の涙と美しい女のまごゝろ小杉勇、村田知榮子の「人生劇場」コンビに珍しや由

滿映『處女的樂園』着手

「蜜月快車」を完成、準備中であつた上野眞嗣監督は、安娜女士原作「處女的樂園」を以前松竹大船で活躍してゐた圖齊與一が脚色、近日來京入社する事になつた藤井春美技師で撮影を開始する事になつた、主演は李明と、參謀長の令嬢として、その美貌を謳はれた侯飛雁が拔擢されてデヴューする事になつた、この他干濟、季燕芬、王瑛、王美雲侯利華、夏佩傑等の女優が助演するが、この映畫には唯一人男演員が出演するので、銓衡中の處、北京で採用された田華に決定した

大都會の女學校、生徒達は卒業の歡びを前にし乍らも嚴格な舍監先生の規律と校則に縛られてゐる、而しその中にあつて常に生徒を理解し、勞つて與れる美しい女教師がある、この二人を繞る生徒の歡び、哀しみ、嫉妬を描くもので、こゝに滿洲國の古きものとの激しき相剋を描く、女だけの映畫である

キャスト、スタッフ次の通り

原作(安娜女士)脚色(圖齊與一)監督(上野眞嗣)撮影(藤井春美)助監督(王文濤)音樂(長沼精一)進行(織織義榮、馬景文)

【キャスト】舍監先生(于泓)李先生(李明)吳桂英(侯飛雁)王玉翠(夏佩傑)蔣桂鳳(季燕芬)劉翠英(王瑛)董書珍(侯利華)韓惠蘭(瑤璇)侯蓮芬(葉岺)婆さん(馬旭儀、趙愛蘋)先生(干銀波、趙書琴、劉春榮)新聞記者(田華)

滿映機構擴充に伴ひ 製作陣營確立
文化映畫部に強力スタッフ

躍進途上にある滿洲映畫協會では根岸寛一、牧野滿男氏着任以來製作方面に主力を注ぎすでに數本の劇映畫を發表して好評を博したが、さらに明春世界に誇る南新京の新スタヂオの竣工を目前に控えて林常務、根岸製作部長、牧野同次長は既報の如く相次いで渡日、內地映畫會社と折衝し監督、脚本家、カメラマン及び事務主腦部等各方面の擔當者推薦方を交渉した結果日本映畫界の全面的支持を受け、今回製作陣營を充實した、これに伴ひ製作部では新製作方針を樹立して劇映畫によつて滿洲國民の娛樂、文化、教育を啓發する一方滿州國內における政治、產業、文化等發展の全貌を日本はじめ諸外國に紹介するため新たに文化映畫部を設立し國策映畫會社としてその使命を達成せんとしてゐる

新設文化映畫部のスタッフとしては同方面における第一人者として定評のある鈴木重吉監督が近く着任、事務下石五郎氏、ニュース吉田氏擔當、監督には鈴木重吉氏をはじめ今回着任した山內英三、水ヶ江龍一、大谷俊夫、首藤壽久、大城龍太郎及び現在滿映在勤中の上野眞嗣の六監督、カメラマンとしては前新興キネマ技師長青嶋順一郎をはじめ藤井春美等を劇映畫と同時に適宜に使用し、外に從來の企畫部は近藤伊與吉氏及び新着任の前同盟通信社演藝部次長川島薫氏が擔當、撮影課長としては日活多摩川撮影所企畫部次長坂卷辰雄氏が就任し、脚本は荒牧芳朗(前日活多摩川)氏主任となり、圖齊與一(前大船)中井能好(前大船)高柳房雄(前新興)の三氏が就任內地映畫會社にも劣らぬ強力スタッフで映畫界の覇者たるべく邁進することになりその成果は各方面に期待されてゐる

大同劇團一行 東京着

【東京國通】新興滿洲國の新劇國大同劇團一行四十八名は二十六日午前九時三十分東京驛着列車で入京した、驛頭に迎へた松竹少女歌劇のスター達から歡迎の花束を受けて直ちに二重橋前戰捷祝賀の市民に交り、大內山を遙拜した後宿舍神田橋の昌平館に落ち着いた、一行は二十七日から五日間東劇で公演する

おでん 貴八

サボテン

松竹の奈々チャン本年初め女給になつた頃何でもかでも恥しく結[illegible]風呂へ行くのにも顔をかくしてゐたのも過去の夢、姉さんのチーちゃんこと彌生さんの指導も良かつた故かこの頃はどうして〳〵▼某雜誌の口繪にのつた自分の寫眞を見て「この寫眞は駄目ね、私は寫眞顏が惡いわ、實物の方がずつと良いことよ」なんてイケシヤア〳〵とおつしやる強心臟の持主となつてしまつた▼彼女のサービス術の秘傳を公開するならば嬉しくなつてくるとお客さんの手でも足でも所かまはず無暗につねる事である、ことに感極まつてくるとあらん限りの力を出してつねる、一寸彼女變態性かな▼所がお客さんそれで喜んでしまつてその翌日又奈々チヤンの御指名でやつて來て「ホラ、奈々チヤンにつねられた後青くアザになつたよ」なんて嬉しがつてわざ〳〵見せてゐるのだから、成程奈々チヤンのこの癖が仲々なほりさうも無いのは無理からぬことだて▼次はタキ子さん、瀧子と書くのかと思つたら單に假名でタキ子と書くのださうなトタンに水ノ江ターキーを思ひ出しました▼だが彼女の感じはそんな少女趣味的な麗人を想像しないで下さい、日本的なすいも甘いも充分かみわけた樣な仇な感じですから

鈴音

待望久しきJ・デュヴィヴィエの名作「舞踏會の手帖」が愈よけふから帝キネのエクランに登場した恐らく洋畫ファンには今秋を飾る最高の收穫とならう▼慾を云ふならば今少し早く、安く登場して貰ひたいことである、アメリカものを奪はれてゐる滿洲の洋畫ファンにとつて、せめて歐洲ものなりとも遲からず觀賞に供せられたいもの▼この調子でゆくと內地で評判の高い作品ほどかういふ傾向が非道くなりさうな懸念なしとしない、こゝに配給當事者の過ぎたかけ引きありとせば心憎き次第と言ふべし

金物百貨店 西脇洋行 三笠町三丁目 電(3)二二四〇番

NIGHT・夜の重名・SHOW

マルセル・シャンタル 主演

沐浴(ゆあみ)

モオパッサンの傑作短篇「從卒」の映畫化 V・トウルジャンスキイ脚色・監督

秋の日の晝下り、若い人妻が自ら美しい命を短めた、白い浴槽を眞赤に染めたのです、簡潔と冷靜さ底に流れる愛慾悲劇、冷たい秋の感傷を描く佛蘭西名畫!

入場料 二十錢

廿七日より四日間 毎夜十時二十分より

帝都キネマ

本日封切 新京キネマ

映畫は日活 朝日讀賣ニュース

東西日活の二大巨篇

問題の映畫

青春の流れ

何故この映畫が問題になつたか?

青春の喜びがたつぷりと湧いて來る「人生劇場」の情熱コンビ!!

婦人公論連載小說『隅田川』

小杉勇・村田知榮子

時代劇界の巨人コムビ大山盜秘話

阪東妻三郎 主演 稻垣浩 監督

地獄の虫

坪內美子・水戸光子・坂本武・笠智衆・近衛敏明 主演

生活の勇者

働かざる者は喰ふべからず銃後に於ける國民精神は健全な"働"に基くことを證明する非常時下の野心作……

龍 夜 27日より 35セン

阪東橘之助・久松美津枝

短篇 病める子故に罪を犯せる若き水茶屋女がたどる棘の道!

ニュース

新興東京明朗大作

二十八日より六日間 70セン 銀座キネマ

結婚シリーズ第二話 主演 藤井貢・河津精三郎・久慈行子

新興大作明朗篇 美鳩まり・平井岐代子・山口勇

新妻の幸福

新妻の秘密改題

怪談映畫の白眉篇 心臟の弱い人は御遠慮召され!

怪談濡衣双紙

森靜子・歌川絹枝・市川男女之助

芝田新・松本泰輔・梅村蓉子・他總動員

晝夜用心記

三村伸太郎・作　木下大雍・畫

白鷺往來（二）

藥研堀の東に、倉澤の立場

『婆さん、壺燒きで、一杯つけてくれ……』

藥研堀の地藏堂で見かけた旅人は、こゝの名物榮螺が店先に並べてあるのを見ると、かう言つて、茶店に腰を掛けた。

『はい／＼……先刻は、また大變なお降りで、お困りでございませう』

婆さんは、かう言ひながら燗の仕度にかゝる。

戸外に馬がつないであると思つたら、若い馬士が休んでゐた。婆さんと何やら世間話をしてゐたらしいのが

『お客さん……あの雨は、山ン中で——』

と、氣さくに話しかけた。

廿五六の、どこか好意の持てさうな馬士だつた。

『世の中が、物騒になると、天氣までろくなこたアねェ……すんでのことに、雷と心中するとこよ』

『危いことで……よくまア命拾ひをなさいました』

『なあに、お前……信心深いからの』

旅人の名は、舟次郎。背中に白鷺の刺青があるところから、人呼んで、白鷺の舟次郎といふ。

『左様……左様でございますとも。人間は、信心が肝心で……まアお若いに似ぬ感心なことで——』

婆さんは、壺燒きに、銚子を盆の上に乗せて來て、眞面目である。これでは、うつかり冗談も言へぬ。

『馬士どの。馬士どの……』

奥の方から、かう呼ぶ聲が聴こえて來た。先刻の夕立で一と息入れてゐた旅の客であらうか。

かう呼びながらも、旅の客は、もう店の方に、姿を現してゐる。よほどせつかちな性質と見える。

『おや、お客さん。大丈夫でございますか』

『お蔭で、樂になりました』

『でも、無理をなすつてはいけません……も少しおやすみになりましては』

『いや、さうもゆつくりして居れん。雨もやんだし……なあ馬士どの、今夜のうちにどうしても、沼津まで行きたいのだが……』

どこか身體の工合でも悪いのか、その客の顔色は悪かつた。武家奉公でもしてゐるらしい五十を二つ三つ越した實直さうな人物であつた。

よほど氣のせく旅と見えて、その客はもう繋いである馬の傍に行つて、乗り仕度をしてゐる。

門口に出て、婆さんが、若い馬士を傍に呼んで、聲を落して……

『お客さんをよう氣をつけて上げんと……それから、歸りには、蒲原の女狐にだまされんように』

『お婆ア、何をいふんぢや』

それにしても、氣狂ひぢみた雨ではある。あれから一刻たゝぬうちに、けろりと拭ふような青空。さん／＼と青葉にふりかゝる陽の色から見れば、もう七ツ過ぎでもあらうか。

馬士の市助が、客を乗せて出て行つてから間もなく、この茶店の前を、飄々と通りかゝつたのは、藥研堀の地藏堂で見かけた浪人者である。

彼は、茶店の中の舟次郎を見かけると、何思つたか、つかゝゝと這入つて來た。

小兒科專門
太田醫院
新京神社南橋
電③3839

商況欄（廿七日前場）

海外經濟電報

倫敦金塊	[illegible]
紐育金塊	三五弗〇〇〇
倫敦銀塊	一九片八分五
同先物	一九片六分七
紐育銀塊	四二仙四分三
孟買銀塊	五留比一六分三

▲市俄古小麥

十二月限	六五仙八分三
五月限	六七仙八分三
七月限	六七仙〇〇〇

▲紐育棉花

現物	八仙八〇
十月限	八仙四八
一月限	八仙四〇

公債株式　現物賣買
畑園太商店
親切丁寧ヲモツトー
信用第一主義
新京中央通二十一番地（中央郵便局前）
電話（三）[illegible]

▲印棉

三月限	八仙三八
五月限	八仙二三
七月限	八仙一一
九月限	七仙八八
ブローチ	一五四留比四分三
オームラ	[illegible]留比〇〇
ベンゴル	一二七留比四分一

カルカッタ麻袋

鐵筋	二三留比八分一
青筋	二五留比二分一

▲紐育株式

スチール株	六五弗四分一
アナコンダ株	三九弗八分三

外國爲替

米英爲替	四弗七〇八仙〇〇
米日爲替	二七弗八八仙〇〇
米支爲替	一六弗五〇仙
米佛爲替	二仙六七・八分三
英米爲替	四弗七七仙六八
英日爲替	一志二片〇〇〇
英支爲替	八片二分一
英佛爲替	一七八法郎七五
印日爲替	七八留比八分五

▲滿洲中銀爲替

紐育向	二七弗八分七〇
倫敦向	一志二片〇〇〇

阪神爲替

對米賣	二七弗 [illegible]
對米買	[illegible]
對英賣	一志二片 [illegible]
對英買	[illegible]

各地株式市況

▲東京株式（短期）

銘柄	寄付	大引
新東	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
帝新	[illegible]	[illegible]
洋紡	[illegible]	[illegible]
日新	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
工業	[illegible]	[illegible]
東電	[illegible]	[illegible]
日電	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
糖新	[illegible]	[illegible]
日曹	[illegible]	[illegible]

▲大阪株式（短期）

銘柄	寄付	大引
新東	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]

▲大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
五品	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘鐵	[illegible]	[illegible]
滿新	[illegible]	[illegible]
士木	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]

各地商品市況

▲大阪綿糸（十月限・十一月限・十二月限・一月限・二月限・三月限・四月限）[illegible]

▲大阪棉花（十月限・十一月限・十二月限・一月限・二月限・三月限・四月限）[illegible]

▲大阪人絹（十月限・十一月限・十二月限・一月限・二月限）[illegible]

▲大阪期米（當限・中限・先限）[illegible]

▲橫濱生糸（現物・當限・先限）[illegible]

各地特産市況

●新京　大豆　現物　寄付・引・出來高 [illegible]

▲大連　大豆（十月限・十一月限・十二月限）[illegible]　豆粕（現物・十一月限・十二月限・一月限・二月限）[illegible]　豆油（現物・十一月限・十二月限・一月限・二月限・三月限）[illegible]

十月二十八日　舊九月六日　金曜　癸巳　友引　危　婁宿

東京・本鄕・神誠館

●一白の人　元氣は旺んなれども何事も大事を採るべし　西と甲と癸が吉

●二黒の人　諸事控へ目にして自重するが尤も安全なり　甲と丁と北が吉

●三碧の人　運氣頂點に達する日なれども取引きは注意　坤と北と丁が吉

●四緑の人　日常の小事にも注意せざれば躓くことあり　甲と丁と北が吉

●五黄の人　對岸の花の如く目に見へても手に入らぬ日　北と東と西が吉

●六白の人　上べを飾れば飾るほど心は淋しくなるべし　南と艮と坤が吉

●七赤の人　位置の高下を論ぜず辛抱して動かざるが吉　東と丁と辛が吉

●八白の人　一時は元氣付けども後は又陰鬱に陥り易し　丁と東と西が吉

●九紫の人　初めは凶なれど刻々と吉運に向ひ行くべし　丙と丁と甲が吉

祝漢口陷落

笑ふ門に福來たる

喜劇爆笑王……樂天會總裁

田村樂太の喜劇

得意の藝題

初日
諷刺劇　青春二人音頭　一幕
銃後の赤誠　千人針　三場
社會劇　雪の夜話　二場
笑劇　小本平病患者　二場

二日目
喜劇　早合點　二場
花柳情話　心中二筋道　一幕
社會劇　濱の出來事　二場
笑劇　臍の笑難　一幕

入場料
大人　一圓五十錢
軍學　七十錢
小人　五十錢

廿九日・卅日（二日間）
毎夕六時開演
於　西廣場　滿鐵倶樂部

長春座　電3五七六六
正午まで六十錢　普通八十錢　夜八時五十分より五十錢
廿七日より二日まで

ニュース		1.10	4.34	6.55	
明朗親子總動員		1.44	5.06	8.08	
愛染かつら　前篇	11.0	2.22	5.44	8.56	
愛染かつら　後篇	12.00	3.22	6.44	9.55	11.00

三日封切　くれなゐ劍士　新妻鏡　本　お産と民族

帝都キネマ　電2一四〇五
廿七日より二日まで

ニュース	11.00	2.40	6.30	
短篇 [illegible]	11.35	3.15	7.02	
家庭日記（後篇）	11.45	3.25	7.10	
舞踏會の手帖	12.50	4.30	8.15	10.05

地獄の翼　エノケンの大陸突進
ナイトショウ『沐浴』二十七日より四日間　十時二十分より　階下一圓

銀座キネマ　電3六四六五

ニュース	12.00	3.19	6.45	
搖籃の歌	12.30	3.50	7.14	
薩摩飛脚	1.46	5.08	8.35	10.05

廿六日より廿七日迄（二日間）料金階下七十錢

豫告　二十八日より　新妻の幸福（藤井貢・美鳩まり主演）　怪談濡衣双紙（森靜子主演）

岸本チエーン映畫御案内
豊樂劇場
廿七日より卅日迄

生活勇者	11.30	2.45	6.00	9.15	10.10
朧夜	1.45	5.00	8.15		
高杉晉作	12.50	4.50	7.20		
ニュース	12.30	3.45	7.00		

階上階下卅五錢

新京キネマ
廿七日より一日まで

ニュース	12.00	2.38	5.16	7.54	
青春の流れ	12.22	3.00	5.36	8.16	
地獄の虫	1.18	3.56	6.34	9.12	10.08

日曜は午前十一時『地獄の虫』より
階下八十錢均一

朝日座

ニュース		1.25	4.25	7.30	
仇討彦山權現		1.55	4.58	8.00	
たのしき今宵	12.00	3.03	6.05	9.05	10.30

26日より28日まで　階下三十五錢

豫告　廿九日より　日活多摩川特作　海の護　澤田清・清水照子主演　松平外記　朝日座
豫告　春待人々　緋牡丹傳奇　後篇　豐劇
一日より三日間　感激の名畫　路傍の石　新京キネマ

祝漢口陷落

藤本ビルブローカー證券株式會社
新京支店
新京大同大街大興ビル第四二〇號
電話（二）二一八八番

公債株式現物賣買
新京證券
新京朝日通八三（滿洲圖書前）
電話（三）六三五三番

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓
廣告料金 普通一行 一圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永榮町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三二〇 營業局專用(3)三三二五
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

高級清酒 滿洲櫻

廿七日午後五時卅分 武漢三鎭を完全攻略

きのふ大本營陸海軍部公表

【東京國通】十月廿七日午後六時卅分大本營陸海軍部公表＝わが軍は今廿七日午後五時卅分陸海協力殘敵を掃蕩し武漢三鎭を完全に攻略せり

【武昌廿七日發國通】高品部隊は廿七日午後三時四十分漢陽に上陸これを占領した、かくて武漢三鎭は完全にわが軍の手中に歸した

重慶に大火

【上海廿七日發國通】支那側の報道によれば敗戰國民政府の首都重慶は二十五日拂曉大火に見舞はれ市内は大混亂に陷つた、四川最大の實業機關たる民政實業公司は全燒損害は五十萬元と云はれる

粤漢線を遮斷されて 武漢敗殘部隊、支離滅裂

【南京廿七日發國通】廿七日午後七時中支軍發表＝金牛鎭南方地區より進撃のわが軍は本廿七日午後一時四十分横溝橋において粤漢線を遮斷し當面の敵を猛追中なり▼【粤漢線東側にて廿七日發國通】武漢より雪崩を打つて退却する敵大部隊は粤漢線遮斷により周章狼狽その極に達し剰さへわが方の十字砲火を浴びて支離滅裂の慘狀を呈してゐる

忠靈塔參拜の在京各部隊（上）と記者團と祝盃を交す植田軍司令官

陸海兩相談

【東京國通】武漢陷落に際し板垣陸相はつぎの如く語つた

國民待望の武漢も遂に陷落した、大作戰が僅々三旬の間に完了し赫々たる戰果を齎したことは御稜威によること勿論であるが將兵の辛勞及び銃後の支援の賜と言ふべく國民各位と共に御同慶に堪へぬ、しかしながらこれを以て武力戰が一段落した譯でなくましてや全面戰爭の終結でもなく戰はこれからである、すなはち帝國が既定方針たる抗日容共の國民政府を潰滅し更生新支那の建設に協力すると共に東亞の新事態に即應する新國防體制を急速に充備し國際情勢の變轉に應じ、抗日支那の背後勢力を制すべき綜合國力增進の大事業とを併行して經營することに邁進せねばならぬ

××

【東京國通】武漢陷落に際し米内海相はつぎの如く語つた

本日全日本國民待望の裡に支那軍最大の抗戰本據漢口の陷落を見るに至つたことは誠に御同慶の至りであるしかし事變は茲に新段階に入つたのであつて或は作戰に或は建設に前線、銃後ともいよ／＼國家の總力を集中し以て今日までの戰果をして有終の美あらしめなければならぬ次第である、希くは勝つて兜の緒をしめつゝ新東亞の建設に萬遺漏なきやういよ／＼堅忍自久、粉骨碎身御稜威を戴きつゝ勇往邁進致したいと存ずる次第である

德安完全占領

【德安城外廿七日發國通】三時間餘に亙る激烈なる市街戰の後、頑強なる敵の抵抗を撃破した宮川部隊はくまなく城内の掃蕩を終り廿七日夕刻完全に德安城を確保した

陸戰隊の活躍 戰史に燦然 近藤司令官談

【漢口廿七日發國通】わが遡江艦隊の近藤司令官は廿六日夜旗艦○○艦上にて長江確保の喜びを眉宇に浮べつゝ次のやうに語つた

長江をわが手に收めてこれ程嬉しいことはない、今までの凡ゆる苦難は實にこの一事のために消え去つたのだ、この戰果こそは全く勇猛果敢な部下の奮鬪と陸軍部隊との緊密なる共同作戰の賜物である、中でも鏑木士師、松本の各陸戰隊の奮戰は世界戰史上に不朽の金字塔を殘すもので牛壁山の堅礎を拔いたのも實にわが陸戰隊の奮鬪があつたればこそだ、陸戰隊の漢口における活躍は正にわが戰史上に一時期を劃するものといへよう、また掃海隊の奮戰中牛壁山下の敵前掃海の激烈さも古今比類なきものであつた、わが漢口の權益は暴戾支那兵のために完全に蹂躪されたが長江六百浬の確保と武漢三鎭の制覇は頑迷なる蔣政權に最後の止めを刺したものだ

三水に到達

【東京國通】大本營海軍報道部廿七日發表＝南支における海軍戰況左の如し

一、珠江遡江部隊は本支流各所に敷設せる機雷群を排除し又機雷衛所を占領しつゝ進撃を續行その一部は廿六日三水に到達せり

二、廿五日わが飛行機は潭州水道附近において敵魚雷艇（魚雷二本搭載）より機銃射撃を受けたるをもつてこれに對し攻撃を開始せるところ右魚雷艇は英國々旗を掲揚するの擧に出でたり、わが方は監視を續けると共に直ちに附近に在りしわが砲艇隊を誘導しこれと共に共同攻撃を加へ火災を起さしめたり

三、陸軍に共同する航空部隊は連日殘敵を捜索攻撃すると共に粤漢線沿線北江、西江流域を攻撃し敵部隊運輸機關に甚大なる損害を與へたり

原形止めぬまでに 日本租界破壞さる

【漢口廿七日發國通】漢口日本租界領事館、陸戰隊本部その他日本租界は支那軍のため完全にその原形を止めざるまでに破壞され、舊に變らざるは道路のみとなり神人ともに許さざる暴狀の極み唖然とするのみで在留外人もその慘狀にあきれてゐる

武昌、破壞を免がる

【武昌廿七日發國通】支那軍はモスクワの例に倣つて武昌焦土化を計畫してゐたが餘りにも早い皇軍の突入に火を放つ暇もなく敗走し去つた、二十三日最後の避難命令が出て住民は大部分殆んど破壞されて居らず目下二三ヶ所に小火災が起つてゐるだけだ、目拔きの商店街は何れも表戸を釘付にして人影は殆んどない、ただ時折空家に潜んでゐた敗殘兵がわが兵士に逮捕され悄然とひかれて行くだけである

宋埠、黄安を占領

【黄安廿七日發國通】麻城より西南方に向つて戰果を擴大中のわが○○部隊は廿六日午前八時半全戰車を先頭に宋埠城内に突入約三百の敵を蹴散し城内に日章旗を掲げ、直ちに西方に鋒を轉じ廿七日午前十一時には黄安を占領、先遣部隊の一部は河口鎭に迫つた

梧州、懷集を爆撃

【香港廿七日發國通】梧州來電によれば日本軍飛行機○○機は廿六日午後零時廿分梧州を爆撃、爆彈○○個を投下して軍事施設に大損害を與へた更に同午前八時半他の一隊は廣西省東部の懷集を爆撃した

植田軍司令官 官邸で記者團と祝盃

弦月に響く陷落のサイレン！敵の心臟武漢の完全占據遂に成る、陸海共同して漢口の一角に突入、武昌に日章旗が翻へされてより待ちあぐんだ感激の朗報だ「祝漢口陷落」の國旗は軒並に掲げられ在京各部隊は忠靈塔に參拜、全市民は新京神社に額づき武運長久を祈つたが、この日勝報を得た吾れ等が植田軍司令官は官邸に於いて歷史的な祝盃を上げた、午後七時四十分、中島大尉に伴はれた關東軍記者倶樂部員一同は祝辭を述べるべく車を連ねて官邸に植田軍司令官を訪問した、警護に當る衛兵さんも憲兵さんもニコニコしてゐる、玄關前に建てられた北村西望氏力作の軍士像は弦月に映えて武漢攻略の勇士の英姿を偲ぶやうだ、應接室に現れた植田軍司令官に陷落の祝辭を述べれば

「お目出度う、祝盃を上げよう」

と喜びに溢れた面持で應へ

『この秋あるを豫期して畏くも御賜の御酒を御保存してあるから諸君とともに拜受しよう』

と、直ちに祝盃の用意はなされ、一同は光榮と感激の祝盃を上げたが武漢三鎭陷落の感慨を徐ろに語る軍司令官は大滿悦で話題は盡きず同九時一同は喜びの軍司令官々邸に別れをつげた

帽子は岡田 吉野町二丁目 電話(3)三三三一

軍司令官談

漢口陷落に際し植田關東軍司令官は左の談話を發表した

曩に抗日の策源地廣東を陷れて未だ旬日を出でざるに今又國民が待望せる漢口陷落の報に接したことは寔に喜びに堪へない、之偏に御稜威の然らしむる所であるが、又以て殉忠勇武なる皇軍の活躍と銃後國民の熱誠なる支援に待つこと大なるは言ふ迄もない、今次事變は長期に亙る容共抗日支那の潰滅戰であつて同時に日滿支相提携し東亞永遠の平和の基礎を築かねばならぬ一大聖戰である、故に漢口が陷落し、國民政府が崩壞するも時局は決して緩和するものではなく寧ろ之を契機とし本格的長期建設に邁進すべきである、滿洲國には事變以來日滿一體の大義に則り軍事は勿論產業經濟の各般に亘り日本帝國の國策に順應し來つたのである、今後は益々日滿一體の精神を發揮し軍民一致事變解決に精進したいと思ふ、茲に漢口陷落の機會にあたり益々今後に處する覺悟を固むると共に事變以來護國の鬼と化せられる幾多の勇士の英靈に對し滿腔の感謝を捧ぐる次第である

全滿記者聯盟 感謝祝電

漢口陷落の快報に全滿記者聯盟では直ちに畑中支軍最高指揮官はじめ寺内北支派遣軍最高指揮官、及川支那方面艦隊司令長官、陸海兩相等に對して夫々つぎの如き感謝祝電を打電した

△畑中支、寺内北支兩最高指揮官、及川支那方面艦隊司令長官宛

神速果敢なる作戰より廿七日敵軍最後の根據地漢口を攻略赫々たる戰果を收められたるに對し謹んで慶祝の意を表し併せて護國の神と化せる勇士の英靈に敬弔のまことを捧ぐると共に閣下將兵各位の御勞に對し御禮申上ぐ

△板垣、米内陸海兩相及び參謀本部並に海軍々令部宛

陸海軍協力神速果敢適切なる作戰により廿七日敵軍最後の根據地漢口を攻略、赫々たる戰果を收められたるに對し謹んで慶祝の意を表し併せて護國の神と化せる勇士の英靈に敬弔のまことを捧ぐ

人事往來

▲伊藤格氏（會社員）二十七日來京ヤマトホテル
▲高木磐雄氏（大連汽船）同
▲平野欽也氏（機械商）國都ホテル
▲竹内龜次郎氏（日立製作所）同

偶語

昭和十三年十月二十七日午後五時卅分我が陸海軍協力して武漢を完全に攻略す▼萬歳！萬歳!!萬々歳!!!▼敵の咽喉部廣東を屠り蔣政權の最後の據點武漢三鎭遂に陷ると雖もこれを以つて戰終れりとなすが如き考へは絶對に禁じなければならない▼中支軍は重慶成都へ南支軍は昆明へと更に前進を續けるのである▼二千六百年來我等國民にこれだけの感激これだけの昂奮があつたであらうか正に千載一遇の大感激である▼我等國民は第一線將兵と相呼應して長期對戰の第一歩を踏み出す光榮を忘るる勿れ▼交通安全週間今日から始まる、かういふ行事をやらねば市中步行の安全が期せられないなど恥かしき限りではないか▼上つ辷りなお祭騷ぎをやるより步道に自轉車を飛ばす制服制帽から先づ取締れ

祝漢口陷落
本日謝恩奉仕デー
銘酒 白蘭
銘酒 白蘭釀造元
興安大路 電話②一七〇七

社説　武漢三鎭を完全占領す

わが皇軍の漢口一角への突入は、實にわれらを驚かすばかりに速かに行はれた。しかもなほそれに續いた武昌占領の報もまたわれらを著しく驚かすだけに速かにもたらされたのであつた。そして日滿全國民をあげて待望した武漢三鎭完全占領の報は實にきのふ午後七時過ぎわれらに報道されたのであつた。この報道を得るや、全日滿をあげて萬歲また萬歲、歡呼の聲は實に一億數千萬の東亞盟邦全國民の胸底をゆすつて高くあげられたのであつた。古歌にいふ、「み民われ生けるしるしあり皇國の榮ゆる時に會へらく思へば」と。實に昭和の世に生きて、今日のこの曠古に記念すべき日に遭遇する、その感懷の深き、まことにたとふべきものもないのである。

聖戰はじまつてすでに一年と四ヶ月、わが皇軍の堂々たる進擊の跡はいまやこの大陸の主要なる諸地點を克服し、抗日支那の抵抗據點の悉くをわが日章旗の下に置き去つたのである。われらはもとより全支國民の間に根强く抗日意識が植ゑ付けられたことを知つてゐる。國民政府並びに國民黨による全支國民統率のための努力が相當に奏効し來つたことを知つてゐる。さればこそ、今次抗日膺懲の聖戰はかくも盛況に、かくも多大の精力を傾けて遂行されねばならなかつたのである。だが、事態の進展を冷靜に視、且つ考へた支那國民は、今こそさきには急速なる廣東の陷落あり、この度はまた世界を驚かす武漢三鎭の完全占領あり、もはや相當に認識を改めたことであらう。これこそは今次武漢三鎭完全完了がもたらした最大の收穫であらう。そしてまた日本が世界に示し得る今次事變眞意義の最も明確なる顯示たるものであらう。

古來武漢三鎭は支那歷史の上に於いて極めて重要な意義を持ち來つた地點であつた。殊にまた第一革命以來、武昌はいはゆる起義のおこつた土地であるし、更にはまた國民革命進展の上に重要なるエポック・メイキングを錄した土地であつた。今やわが陸海軍の協力により、この武漢三鎭の完全占領成る。われら支那の歷史を、支那近代史を些かも解するものはこの巨大なる歷史の變遷に、この世界を震撼せしむる新事實の展開の前に、轉た感慨深きものあることを覺えずにはゐられないのである。近時世界各地よりもたらされるニユースを見るに列國の東亞の事態に對する認識も大いに改められ來つたものの如くである。こゝにわれらは事實こそが最も大なる雄辯たることを知り得るのである。こゝに於いて、われらはますます事變終局の目的達成のために一路邁進すべき覺悟を深うするのを切實に思ふ。大捷を祝ふに專らなるべきではない。

漢口攻略戰に　御武勲輝く　東久邇中將宮殿下　御陣中半歳の御逸話

【○○にて廿七日發國通】過ぐる五月十二日徐州大會戰に赫々の御武勲を樹てさせられて以來轉じて北方軍司令官として武漢攻略戰に曠古の

大捷

を收められるまで東久邇中將宮殿下の陣中の御生活は半歳に亘らせられ兵馬倥偬の間で時には數々の御逸話を殘された。戰局の進展につれて次々に移動した戰鬪指令所における御部屋の如きは支那奥地の事とて御むさくるしきこと驚くばかり、○○においては天井の壁が一面に剝げ今にも落下せんばかりに垂れ下つてゐたので板をもつて御寢臺の上部を覆ひその場を凌がせられたこともある、また○○においては屋根や窓の破壞甚だしく雀は雀が破れ目から入り、蠅が雲集し夜は無氣味な支那やもりが天井や壁から御寢臺の下に落ちて來る始末であつたが殿下には聊かも意に介し給はず、蠟燭の光を頼りに深更まで作戰をめぐらせられ幕僚よりの報告御聽取、御決裁、御指示等常に繁忙に亘らせられお寛ぎの遑とてなく、御就寢の時刻は常に午前零時、一時に及ぶのが例であらせられた殿下の御食事は殆んど麥飯に罐詰の副食物に

終始

され、時にはその罐詰さへ不足がちのこともあつたが、常に部下將兵の勞苦を思ひやられ「食事はどうか」「狀態が許すならば何か嗜好品を給するやうに出來ぬか」と側近者に仰せられ、また部下將兵の不自由を思召され宮家から殿下に對して一切嗜好品等は送らぬやうにせよと御注意があつた程で、津浦線臨城の戰鬪司令所に御勤め遊ばされた時、丁度司令所の傍らに「錙重野口某」と書かれたさゝやかな墓標があつた、そこには數日前に戰友の手向けた野花の一枝が今は萎み茶碗の水も涸れはてゝゐるのであつたが、この有樣をふと御覽遊ばされ御立ち止まられ殿下には早速お側の者に「花が萎んでゐる、水も無くなつてゐるではないか」と仰せられ新しき野花一輪と一杯の冷水を墓前に供へられた

大陸

の土と化したこの一兵卒の墓にも注がれた殿下の御慈愛には並居る側近者一同も思はず目頭が熱くなるのを禁じ得なかつた、また徐州會戰に武運拙くわが軍の捕虜となり間もなく戰傷のため斃れた敵第廿二軍長潭道源の所持品を御覽遊ばされた際殿下には「軍長の遺骸はどうしたか」とお尋ねあり幕僚より「わが部隊により懇ろに葬りました」とお答へ申上げたところ殿下にはいと御滿足遊ばされ幕僚も奥床しき殿下の御思ひやりに感激した

賀陽宮恒憲王殿下　砲煙彈雨の中に　漢口攻略戰に御奮戰遊ばさる

【九江野戰支局二十七日發國通】陸軍騎兵大佐賀陽宮恒憲王殿下には畏き御身ながら畑部隊本部附幕僚として武漢攻略戰に御參加、既に三月有餘を中南支戰線にお過し遊ばされた、陣中における

殿下

には部下將兵と何等御變りなき御不自由な戰舍に御起居遊ばされ、御食事も御共に摂らせられたが御病氣一つなされず猛暑と砲煙、やがては冷氣と彈雨の最中にも愈々御壯健に日夜御精勵、御附武官高橋中佐はじめ側近者は痛く感激申上げてゐる

大陸の盛夏七月廿一日上海に御上陸遊ばされた殿下には八月廿一日畑部隊本部と御共に南京に御出陣、更に十月三日より九江畑部隊前線本部において軍務に御活動、同廿五日皇軍の漢口一角突入の吉報を接受され痛く御喜びの態に拜された、この間前線御視察のため九月八日南京より軍艦にて九江に赴かせられた際、安慶下流池州附近において長江沿ひに蠢動する敗殘兵の爲銃砲擊をうけ甲板司令塔の上に立たせられてゐた殿下の御足許にも砲彈の破片が飛んで來たが、殿下には御沈着に「好い記念になる」と仰せられながらその破片を御拾ひ遊ばされ泰然自若、御姿勢もくづさせられず沿岸の殘敵蠢動狀況を詳さに御視察遊ばされた、また十六日江北戰線光州に御出發のみぎり大別山脈の

山系

を御通過遊ばされたときも敵大軍から射ちまくる砲煙彈雨の中に御身を曝させられた、ついで廿三日畑部隊本部幕僚と御共に飛行機にて江北、江南の各戰線を隈なく御視察遊ばされるなど文字通りの陣中暇なき御有樣であつた、皇軍の漢口一角占領及び武昌城內突入の報を受け陣中歡喜の色に滿たされた廿六日の午前高橋御附武官は殿下の御日常につき左の如く謹話した

支那の一番暑い時候に中南支戰線に御到着遊ばされたが、以來頗る御健勝にわたらせられ朝は六時乃至六時半に御起床遊ばされて居られます、各戰線御視察の際は到るところで聯隊長或は中隊長御在務當時の部下を多數側近に御集め遊ばされ將兵の士氣を勵ませられ、或は勞を犒はせられ御言葉を賜つた勇士は殿下の御溫情に感泣した

晴れたり曇つたりして雲の動く廬山の風景を御部屋から御遠望遊ばされるのが唯一の御慰めにあらせられるやに拜されました

全滿商工公會　下打合せ懇談會

全滿聯合協議會を來月末に延期した商工公會はその下打合せのため廿五日新京日滿軍人會館において全滿各省商工公會常務理事並に各省關係官、新京商工公會三浦、孫兩理事等約四十名參集、當局よりの指示事項、諮問事項の聽取答申並に相互忌憚なき意見の交換懇談を行つた、當局よりの諮問事項、並に指示事項に對しては更に來月末の全聯協議會開催まで考究を重ねて改めて意見を持ち寄り討議を行ふことゝなつた、右諮問事項としては

一、商工公會の使命、動向に關する件
一、中小商業の振興に關する件
一、百貨店、消費組合等との軋轢に關する件

等が提示され、指示事項としては統制組合結成に關する件或は標準小賣價格を定むべく物價委員會の如きものを結成するの件などが擧げられてゐる、此の中從來とも兎角軋轢を生じがちであつた各種公共團體における組合と一般小賣業者との摩擦を緩和すべき問題については何れも熱心に當局との協力の下に一大仕入會社の如きものゝ設立を要望し一般小賣業者においても右仕入會社より、他の消費組合等と同等の條件にて仕入れ、組合と同價にて販賣し得る樣希望するところがあり、當局としても右案には大體贊意を表してゐるものゝ如く

具體案

については未だ決定を見るに至らないが大體一千萬圓（二分一拂込）見當の資本金を以て仕入會社が設立されるものと觀測される、これが設立の曉には小賣業者の顧客を小賣價格の點において組合側に蠶食される憂が少なく將又卸賣業者をも壓迫するものでないとの見地より名案とされてゐるなほ懇談會において滿洲國西北地區における公會にあつては賦課金も少く從つて人件費を賦課徵集金の五〇％に制限せられてゐる現狀では事業經營に多少の困難を伴ふこともありこの五〇％制限を緩和せられたき要望もあつた更に徵收金を本店に對し一括賦課して本店より地方支店或は工場所在地公會に納付せる從來の方式に對して本店支店を分離して公會所在地において賦課を徵集せしめられ度いとの意見の開陳もあつた

廣東軍閥は何處へ　系統別的解剖（下）　◇……客家系がその中軸

客家系―客家といふのは越王の子孫が戰國の世に楚を逐はれて南遷したといふ傳說を持つた漢民族中の一族で福建廣東に多い、人類學的には早く南下した漢民族は所謂本地人と稱する廣東人、客家は之よりも遙に遲れ且つその民族移動のコースをも異にしてゐると謂はれ、獨特の言葉を有し、他と通婚せず團結は鞏固である、舊くは太平天國の洪秀全、近くは第十九路軍の陳銘樞、蔡廷鍇は何れも客家族の出だ、この客家系は現在の廣東軍閥の中樞を爲してゐるもので主なる者の名を擧げると次の通り

東江方面軍總指揮　李振球
同前敵總指揮六十六軍長　莫希德
第百五十三師長（珠江デルタ駐屯）　張瑞貴
第百五十七師長（汕頭に駐屯）　黃濤
廣東公安局長（最近旅長に轉ず）　李潔之

右のうち莫希德はわがバイアス灣上陸部隊の猛擊を眞向から受け部下王德全師長の率ゐる第百五十一師は全軍支離滅裂となつて潰走、張瑞貴の百五十三師は珠江デルタより廣九線方面に移動配置されたが同樣わが精銳なる銃火機の好餌となつて大損害を蒙つた

□

高州系　高州は現在茂名と呼び雷州半島の北部の中心都邑である、此の地方からの出身者は陳濟棠時代の一集團軍參謀長鄧培南をトップとして第百五十六師長鄧龍光、第百五十五師長李漢魂がある、李漢魂も鄧龍光も大體陳濟棠系でその爲か兩者とも北上從軍、李の第百五十五師は德安附近で我が軍對戰して潰滅的大打擊を受け鄧はこれより先、上海戰線で全軍覆沒、鄧も重傷を負ひ命からがら廣東に逃げ歸り余漢謀防書の廣東軍再整理に役立つた、このほか譚の第百五十九師巫劍光の第百五十四師の兩師も北上したが前者は津浦線で潰滅、後者も大損害を受けてゐる廣東軍十ヶ師三ヶ旅のうち五ヶ師一ヶ旅が第一回に北上し殆ど全滅の悲運に遭遇、最近新編成の二ヶ師が北上した旨傳へられてゐる蔣介石が此の樣に廣東軍の大量北上を要求したのは彼自身漢口陷落後西南の地盤に據らうといふ下心がありその際の邪魔ものを豫め除けておかうといふ意圖も多分に含まれてゐたものと思はれ、一方廣東側で連日我空軍と海軍に脅威を受けて居りながら蔣の言ひなりに援軍を送つたのは余漢謀が之を機會に自分の意に叶つた廣東軍整理を行はうとしたのと、も一つは香港の價値を過大視して日本に南支進攻の力なしと斷じた誤謬に基くものであらう

□

廣東防衛軍は先に記した百五十一、百五十二、百五十三、百五十七、百五十八の五ヶ師のほか陳勉吾の率ゆる獨立第廿旅、羅梓材の率ゆる敎導旅李江の率ゆる憲兵團、溫淑海章臨揆、鏡錦濂の率ゆる新編三ヶ旅、省防軍と保安間で四ヶ旅二獨立團があるが、多少とも骨のあるのは陳勉吾の第二十旅と羅の敎導旅のみであらうと言はれ廣東軍のみを以つてして我が精銳の果敢な進擊を阻止する事は夢想にも等しいであらう、地方軍と雜軍を整理した上、西南に據る意圖のあつた蔣介石は廣東に軍事委員長行營を設け行營主任に何應欽、同參謀長に翟澤潤を任命、更に余漢謀のお目付として第四路軍參謀長に中央系の王俊、首席參謀に陳勉吾を派遣し所謂中央化工作を續けて來たが、最早一切が水泡に歸せんとしてゐる、又この陳勉吾は獨立第二十旅を編成して自ら旅長となり第百五十七師黃濤の駐屯する汕頭に增援出動、更に第四路軍司令部副官處長何彤が汕頭市長に任命されて軍政の準備を整へた上、汕頭の咽喉を扼する我が占領地南澳島の奪還を計畫してゐたが我が南支作戰開始の先手を打たれて一切が畫餠となつた

わが外貨公社債相場　大幅騰貴に轉ず　對外信用著しく高まる

【東京國通】支那事變の長期化に伴ひわが經濟力に對する海外諸國の觀測は日本經濟の行詰り乃至は經濟力の消耗による經濟的破綻に重點を置きこれは直ちにわが外貨公社債相場に反映してゐた、然るにわが戰果いよいよ擴大し蔣政權の長期抗日政策も廣東陷落及び中支作戰の進展によつて一朝の夢と化し去らんとするに及びその相場は俄かに昂騰に轉じニユーヨーク及びロンドン兩市場における廿五日現在の相場は約二ヶ月前たる八月卅日の相場に比較すれば實に二割乃至三割方の大幅の騰貴を演じてゐる、これは主として海外諸國のわが經濟力の強靱性に對する認識の訂正並に國際政局上の不安材料としての事變の發展性が甚しく減少したとの見地に基くものであり、わが對外信用の高まつたことを意味するものとして注目されてゐる、わが外貨公社債相場の海外市場における最近の推移を示せば次の如し

△ニユーヨーク市場（單位ドル）

	六分半公債	五分半公債	東電六分半社債
八月卅日	六八	五〇・八分一	五〇
九月廿九日	七一・二分一	五三	四九・二分一
十月十日	七九・四分三	六二・八分五	五五・四分三
十月廿一日	八〇・四分三	六二	五五・八分五
十月廿五日	八一・二分一	六四・四分三	五八・四分三

△ロンドン市場（單位ポンド）

	第三回五分五厘公債	東電六分社債
八月卅日	四三・二分一	四八
九月廿九日	四四	四三
十月十日	五三	五一・二分一
十月廿一日	五一・二分一	五二
十月廿五日	五七	五七・二分一

正金異動（廿六日附）

ニユーヨーク支店副支配人　安島武
神戸支店副支配人を命ず

朝鮮人部隊編成　慶祝大會

民族協和の積極的顯現として新設されることゝなつた滿洲國軍朝鮮人部隊慶祝大會は二十五日午後一時より延吉神社に於て日滿鮮三民族擧つて參會盛大に擧行せられた（寫眞は慶祝大會）

大同學院　官制改正

新文官制度の主要眼目の一つたる職員の養成訓練の徹底を期するため大同學院の改組充實を期することになり大同學院官制改正の件は十七日の國務院會議ならびに廿五日の參議府會議を通過廿七日公布された

大同學院官制を左の通り改正す

△大同學院官制

第一條　大同學院は國務總理大臣の管理に屬し中堅文官を養成訓育するを目的とす

第二條　大同學院に左の職員を置く

院長　特任又は簡任
參與　簡任
敎官　十二人、簡任又は薦任（但し簡任は三人を超ゆることを得ず）
理事官　一人　薦任
事務官　二人　薦任
醫官　一人　薦任
助敎　十人　委任
屬官　七人　委任
技士　二人　委任

大同學院に講師を置くことを得

第三條　院長は院務を總理し所屬職員を統督し高等官の進退に關しては國務總理大臣に具狀し委任官に關しては之を專行す

第四條　參與は重要なる院務に參畫す、參與は總務廳人事處長を以て之に充つ

第五條　敎官は院長の命を承け學生を敎育し其の研究を指導す、理事官及び事務官は上司の命を承け庶務及び會計を掌る、醫官は上司の命を承け醫務を掌る、助敎は敎官を佐け學生の敎育及び指導の補助に從事す、屬官は上司の指揮を承け庶務及び會計に從事す、技士は上司の指揮を承け技術に從事す

第六條　敎官の中より學監及副學監を選補し特に學生の訓育指導に當らしむ

第七條　大同學院に評議會を置き院長の諮問に應じ重要なる院務を審議す

評議員は參與及院長の指名したる敎官を以て之に充つ

第八條　大同學院は之を第一部及び第二部に分つ第一部の學生は高等官試補とし其の修業期間は一年以內とす第二部の學生は高等官登格考試に及格したる者及薦任技術官たるべき詮衡を經たる者とし其の修業期間は六月以內とす

第九條　地方團體協和會又は特殊會社若は之に準ずる團體の職員は之を第二部の委託學生と爲すことを得

第十條　國務總理大臣必要ありと認むるときは前條の外大同學院長に命じ文官其の他の者に對し所要の敎育を爲さしむることを得

第十一條　院長は各部局所屬の職員訓練所及警察學校に於ける一般訓育を統制指導す

第十二條　大同學院の分科規程は國務總理大臣の認可を經て院長之を定む

第十三條　大同學院の編制、敎育科目其の他必要なる事項は國務總理大臣之を定む

第十四條　大同學院に中央一般職員訓練所を附置す

中央一般職員訓練所に關しては別に之を定む

附則

本令は公布の日より之を施行す

大般若密經　七千二百卷　書庫建立保存

東洋哲學の粹を蒐めた佛敎經典が年と共に失はれて行くを慨き一念發起淨財を得て數年間に七千餘卷の聖典を收藏身を以てこれを護り續けて來た高僧が經典と共に世に遇ふ時が來た、吉林市通天街前胡同にある天臺宗廣濟寺は民國十一年の建立にかゝり貧民への施藥や施術でスラム街の樂土として世人の信仰を集めてゐるが、現住職如蓮和尚（四六）はつとに敎義の頹廢を慨き幾多の聖典が年と共に失はれて行くのを見るに忍びず民國十六年一念發起自ら善男善女を說いて數年間に約五千圓の喜捨を得單身北京に出で柏林寺に歸依しそこの藏版大般若密經七千二百卷を上梓、四ヶ年の歲月を經て漸く全卷を收め得て前記廣濟寺に持歸つたのである、柏林寺の藏版は唐時代の遺物であるが斯る大部の經典が而も完全に藏されてゐる事は滿洲では珍しい事で現在僅かに扶餘、營口及び新京般若寺の四ヶ所に存するのみで實に貴重な文獻とされてゐる、今回當地の篤信家ではこれが保存に萬全を期することゝなり目下熙宮內府大臣、吉第二軍管區司令官、馬督辦等諸名士の後援を得て巴虎門裡の觀音堂を修築しこゝに約一萬四千圓を以て書庫を建設する運びとなつてゐるが久しく世に遇はなかつた聖典もこゝに漸く時代の脚光を浴びるわけである

平安　新京中央通（新京劇場前）　電③一三三四二

發賣　主婦之友　十一月號　詳細第五頁を御覽下さい!!

祝漢口陷落

ニユーアジアホテル
新京日本橋通　電(3)二八四〇　三五六九番

陷落の公表に感激を語る

われら東亞人民の共同のよろこび

道義世界の實現近し! 張國務總理談

蔣政權の盲目的抗日容共政策は四十年來の支那文化建設を殆んど砲火の難に暴露したのであるが、幸にして我友邦皇軍の行動は神速果敢轉戰以來茲に一年餘大江の南北を席卷し遂にこの度萬人期待の裡に武漢三鎭を陷落せしめた事は御同慶に堪へざる所である、惟ふに蔣介石一派の逆宣傳に引きづられてゐた多數支那國民も之により多年の赤夢より醒めるに至るであらう、蓋し武漢三鎭は抗日の策源地であつたがこれが陷落を見たる今日においては蔣一派が假令再び最後の抵抗を試みんとしても恐らくは惡足搔に過ぎないであらう、曩に彼は廣東を喪失し、今また武漢を喪ひその戰鬪力は最後の止めを刺された觀があるので斯る意味において武漢の陷落は洵に東亞人民共同の慶びであると共に、四億民衆は單に生路を得るのみならず、日滿華の關係も亦今後更に明朗化し行くであらう、之と同時に皇軍の威力は世界も齊しく之を認め我等有色人種の共同理想及び道義世界の創建亦隨つて近く實現されるに至るであらう

張總理、星野長官 陸海大臣宛祝電

本日漢口陷落に當り張國務總理大臣並に星野總務長官は陸軍大臣及び海軍大臣に宛て次の如き祝電を發した、なほ現地各最高指揮官に對しても之が傳達方を依賴した

本日蔣政權最後の據點漢口陷落の報に接し洵に御同慶の至りに堪へず、謹みて我國民を代表し滿腔の祝意を表すると共に赫々たる戰果を收め全世界に皇軍の威武を發揚されたる將兵各位の今日迄の御奮鬪と御辛勞に對し衷心より深厚なる謝意を表し、なほ今後一層東洋和平の爲所期の目的に向つて邁進せられんことを御期待申上ぐ

歡喜に堪へず

橋本協和會中央本部長談

た、忠勇義烈一身を邦國に捧げて顧みることなき日本軍將士の向ふところ何物も敢てこれを遮る能はざるは勿論であるが、蔣政權がその全身全能を傾けて防備に狂奔する最後の牙城漢口が斯くも迅速に陷落すべしとは全く豫期しなかつた所であつて日本軍將士の神速果敢なる進擊には今更乍ら驚嘆を禁じ得ざると共に我等盟邦國民として衷心歡喜に堪へざる所である、既に北支中支及び南支の大部分を攻略せられ殊に最近には脆くも廣東を失ひ今又其最後の據點漢口を追はれた蔣政權が今後果して何事をか爲し得べきや、純然たる一地方軍閥に轉落して自滅の一途を辿るの外なきは火を見るよりも明かな事實であり、從來同政權の宣傳に惑はされて其實力を過信せる中國民衆は勿論、同政權に好意を寄せ來れる諸外國と雖も事既に茲に至りては必ずや豁然として惡夢より覺めたる感があるであらう、斯くて蔣政權の無力とその欺瞞政策の破綻を內外に向つて完全に暴露せる點に於て漢口の陷落はその意義實に大なるものありと言はなければならない、茲に衷心より盟邦の勝利を慶賀すると共に蔣政權の沒落明白となれる今日支那民衆が自から進んで日滿に對し提携の手を差伸べんことを希望して已まない

は明瞭であり、第三國は亦好んでその東洋に於る權威を失墜するの結果となるのであります、斯くて盟邦日本及び中國における無事善良の國民大衆と共に私共の希求して已まぬ明朗東亞の建設は愈々力强き現實性を加へ來つたのであります、私共は日本及び中國の同胞と共に今日を豫想し、

皇軍の勇武に對して衷心の敬意と感謝を捧げこの勝利を獲得するために一死報國に報ぜられたる忠勇なる英靈に對しまして心からなる感激の默禱を捧ぐる次第であります、而して尙今後事變が何時まで續きませうとも私共は日滿一體共同防衛の眞使命を自覺し銃後の任務に服すると共に長期建設の聖業に貢獻する事に於て萬遺憾なきを期すべきであります

半島ホテル
京城黃金町一
客室100室
宴會300名

一日も速かに蔣政權の迷夢を醒し東亞をその不幸なる禍氣より救ふべく努力し來つたのでありますが、天人共に許さゞる彼等の兇惡は遂に百萬を越ゆる生靈を犧牲とし、國土を荒廢せしめ而して今日の結果を招くに至つたのでありまして、天運茲に窮まらずして何れの處に人道存しませうや、蔣政權今日の運命は蓋し正しき天の配劑であります、今茲に盟邦皇軍の捷報に接しまして

私共も

あらゆる意味に於て歡喜に堪へず、滿腔の熱誠を披瀝して萬歲を叫びますと共に

遂に漢口も陷落して同地も新しい支那の勢力下に復歸したことは極めて當然なことであつて唯その速かなることは日本軍ならではと實に感歎これ久しうするものがある

交通安全デー けふ第二日

市民に正しき交通を指導徹底せしめ交通事故の絕無を期して展開した、國都の〃交通安全デー〃第一は警察官の交通整理指導を重點として開始された、先づ市公署屋上からすつきり晴れた秋空に高く揚つた交通訓練のアドバルン、又市內到るところに揭出したポスター及交通標語を記した立看板は行人の注目を引き交通デーの氣分を織り出した、街頭に進出した交通專務員及非番警察官總出動によつて人は人道、車は車道或は左側通行等々正しき交通の指導は終日行はれ街はさすがにとうなづかせる常とは異つた秩序と規律ある交通に無事故と言ふ頗る好成績を以つて終つた、次いで第二日廿八日は前日に續く警察官の交通協會員約百名が參加之を補助し標語入りのマッチ、吸取紙等を行人に配付する他午後一時より日滿人五十名からなる自轉車宣傳隊を組織市內を宣傳遊行等諸行事が盛られてゐる、尙通行者は路上横斷に際して石灰で標示した横斷路を標示されてない箇所は直角に通行するやう要望されてゐる

忠勇なる將士に對し衷心謝意を表す

新京特別市長于靜遠氏語る

國民黨が最後の牙城と恃んだ武漢が陷落したことは洵に喜びに堪へない、盟邦日本は八月中旬武漢作戰を進めてからます／＼奮ひ立ち、堅固な敵陣を拔き文字通り破竹の勢ひをもつて進擊を續け遂に今日の榮ある戰果を收める一方南支作戰においても廣東を攻略して蔣の糧道を遮斷し、蔣政權に再び起つ能はざる大打擊を與へたのである、抑々今次事變は盟邦日本が赤禍の根源を剪除すべく蹶起せる聖戰であり勝敗の歸趨は戰はざる以前より明瞭であつたに拘らず不明にも蔣介石は第三國の援助を恃み、長期抗戰の暴擧に出で今日の如く中華の民衆を塗炭の苦しみに陷らしめたことは天人共に許し得ざるところである、この漢口陷落と云ふ歷史的一大事實を轉機として中華の民衆が先進日本と手を握り東亞の和平の爲に新たなる第一步を踏み出すであらうことを確信すると同時に我々は飽くまで日滿一德一心の見地に立脚して盟邦の大業達成に協力邁進すべきことをこゝに誓ふものである、最後に支那各地に奮戰中の忠勇なる皇軍將士に對し深甚なる謝意を表する

三浦州廳長官談

國民待望の漢口も遂に陷落して蔣政權最後の據點に翩翻として日章旗を飜へすに至つたことは洵に慶祝に堪へない、これ固より御稜威の然らしむるところなるも實にわが盡忠報國の氣魄に燃ゆる皇軍將士の神速果敢なる作戰進擊の結果であつてこの輝やかしき偉大なる戰果の蔭に潛む犧牲と困苦と缺乏は全く吾々の想像するものがあることを充分に且つ明瞭に認識すべきで、この際皇軍將士に對する滿腔の感謝と感激の情が湧然として溢れ出るを禁ずることが出來ない、われ／＼は茲に漢口陷落の大捷を限りなく祝すると共に、今更ながら事變開始以來皇軍將士の絕大なる犧牲と忠勇義烈なる奮鬪に對し襟を正して感謝の意を捧げ銃後の護りを更にいよ／＼鞏固ならしめ、各人その本分に精勵してます／＼國策に順應し國民たるの義務を全うしこの漢口陷落の戰果を擴充發揚するに努めねばならぬ

陷落の意氣寔に重大 蔡外務局長官談

待望の漢口陷落の日は遂に來

容共蔣政權が最後の據點とたのみたる武漢三鎭の地は廿七日午後五時三十分を以て遂に陷落致しました、盟邦日本軍は曩に南支バイヤス灣に敵前上陸を敢行、瞬く間に南支の要衝廣東を攻略し、續いて今茲に支那大陸の中原武漢の地を陷れましたことは慶祝此上もなき事であります、實に大義を驕す**日本軍**の進むところまさに疾風枯葉を捲くの有樣であります、此廣東陷落に次ぐ武漢の攻略は支那全土の運命を決すべきとの意議極めて重大なるものがあるのでありまして此嚴乎たる現實に直面してはさすがに頑迷不戾なる蔣政權及び援蔣第三國と雖もその迷夢から醒めるでありませうし、萬一迷夢遂に醒めずとすれば蔣政權は支那四百餘州、その殘餘何れの地に逃竄すると雖も完全に一小地方政權に轉落して餘喘を保つに過ぎないと

蔣政權の顚落は欺瞞政策の暴露

周臨時政府駐滿代表談

漢口陷落の報を齎して新京雲鶴路の中華民國臨時政府駐滿通商代表部を訪へば、薄茶縞の背廣姿で應接間に出て來た周代表は喜びを日本語で語る

皇軍が中華民國の民衆のために犧牲を拂はれて蔣政權最後の據點である漢口を遂に陷落せしめたことを代表として茲に深く御禮申述べます、國民政府が樹立されてからこゝに十三年目、漢口陷落を契機としていま蔣政權が微弱な一地方政權に顚落したことは蔣介石と彼の取卷連が此の長期間に亘つて支那民衆に强制した欺瞞政策の暴露であり隣邦共助の精神を蹂躙した彼等に對する天誅だと思つてゐます、東亞永遠の和平の基礎はこゝに於て建てられ、政治、經濟、文化各方面の眞の日支提携はこゝから始まると思ひます、洵に喜ぶべきことです、なほ私の最も感激に堪へないことは秩父宮殿下始め各宮樣が高貴の御身を以て戰線に御出征將兵と辛苦と共にせられ今次聖戰の戰果擴大に御努力遊ばされてゐることで全く恐懼の至りであります

王行政院長談

漢口陷落に當り北支臨時政府行政院長王克敏氏は語る

超非常時は寧ろ今日以後にあり

高須駐滿海軍部司令官談

揚子江遡擊一年、古今未曾有破天荒の成功を遂げ、今や武漢江上にわが遡江艦隊の軍艦旗輝きわたり江北江南陸軍部隊各々漢口、武昌を掃蕩して茲に文字通り支那中原を制壓し得て皇國萬歲の中外に轟くは洵に感激の極みである、海陸協同作戰の美事なる成果が如實に現はれ早くも廣東攻略成りて世界を驚かしつゝある時今又皇軍漢口を屠るの吉報を得た事は洵に欣喜雀躍の至りに堪へない次第である、これも偏へに大元帥陛下の御稜威と忠勇なる海陸將兵の力戰奮鬪と誠忠なる國民の擧國一致の支援とに依るに外ならず感謝感激の限りである、此の光輝ある戰捷の蔭には幾多の尊き英靈と傷痍の勇士があることを想ふと犧牲者に對する敬弔の淚禁じ得ないのである、列國が刮目して我帝國の將來と態度を注視してゐる此の際吾々軍、官、民は愈々一層擧國一致して新東亞の建設と東洋民族の發展に向つて愈々眞劍本腰に邁進すべきであつて超非常時は寧ろ今日以後にありと確信し奮勵努力聖戰最後の目的貫徹を期せねばならぬ

田中中銀總裁語る

神速果敢の皇軍の作戰に付ては內外人の等しく感歎措く能はざる處であるが、今回の漢口攻略と廣東の占領と云ひ餘りにも敏速且つ鮮かで神技としか思はれない、因より御稜威の然らしむる所であるが、この赫々たる成果を收めた一面には皇軍の非常なる力戰と並々ならぬ辛勞とが思ひ浮べられて只々感激の淚あるのみである、銃後の我々は深く思ひをこゝに致して益々緊張最後の目途に向つて聖戰の邁進を期せねばならない、思ふに上海を失つた後の漢口は支那として對內外經濟工作の重要中心地たる地位を占めて居つた、云ふまでもなく漢口は鐵路と長江の水路を擁した交通の要衝で物資の集散地として將又貿易港として著明である、殊に上海より後退後の國民政府の對外金融工作は香港と連絡しつゝ此處を基點として行はれて居つたことは事實であり不十分ながら或程度行はれて居つた、今や既に南方からくる軍需品其他の供給路は絕たれ物資配給並に金融工作の中心市場を失つた以上支那の經濟は瘦細るのみである、その窮乏が愈々骨身に應へて來たのであるから此度こそ支那の一般民衆はこれ迄徒に國民政府の欺瞞的放送に惑はされて居つたことを覺るであらう、特に國民政府は戰局の進展に伴つて從來多額の法幣を發行して來たが法幣價値の下落による國民經濟の困難と政府信用の失墜とは彼等の非常な打擊となる所であるから涸渇せる在外資金の補充によつて之を彌縫せんとやつきとなつてゐるが近來は外國筋もおいそれと支那の宣傳には乘つて來ない樣であるからこの點に於ても國民政府に末期が迫つたことは否めない、支那軍閥が其の迷夢を醒すは何處迄も何處迄も膺懲する迄のであるが、漢口の陷落と共に我々にとつては長期的對局の陣容が愈々整備される段取となり、彼にとつては日々其の咽喉部を絞めつけられる破目となつた、斯くて旭日高く輝いて我が緯々たる步武によつて今や東亞の天地に永遠の平和が確立されんとしてゐる

我々は實に日滿一體の立場から一入の喜悅を覺ゆるばかりでなく一日も早く支那の民衆にもこの喜びを頒ちたいのである

大村鐵道總局長語る

支那軍最後の牙城たる漢口の陷落は聖戰日本の實力を全世界に向つて遺憾なく明示し世界各國をして日本に對する全く誤れる認識を徹底的に是正せしめる一大契機となつたと云ふ點に於て重大なる意義がある、この輝かしい一大戰果は全く世界無比の皇軍將兵の身命を擲つた貴き奮鬪の結果である、吾々滿鐵從事員が大陸國策の前線にあり滿洲國第二の建設に全力を擧げて協力すべき重大任務を背負つて居りこの任務の完全なる遂行に勇往邁進することこそ皇軍將兵の勞苦に對し又國家に奉公する唯一の道であり吾々の最も誇るべき義務だと信ずる

安岡金鷄學園長

鮮滿支視察の東京金鷄學園長安岡正篤氏は廿七日午前十一時廿五分新京飛行場着飛行機で北京より來京、日滿軍人會館に投宿したが新京には二日間滯在、植田關東軍司令官其他を歷訪し、廿九日午前七時五十分發飛行機で京城へ向ふ豫定安岡氏は

今年の末歐米視察に向ふのでその下準備として最近の鮮滿支を見ておかふとやつて來た譯です

と語つた

商況欄 (二七日後場)

●大連株式 (短期)

銘柄	寄付	大引
五品	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
滿染	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]

●奉天株式 (短期)

銘柄	寄付	大引
滿取	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
日塗	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同甲	[illegible]	[illegible]
電乙	[illegible]	[illegible]
同電	[illegible]	[illegible]
日郵	[illegible]	[illegible]
新業	[illegible]	[illegible]
電化學	[illegible]	[illegible]

新京取引市況

先物 ●大豆 寄 引 出來高 (十月限、十一月限、十二月限) ●高粱 (十二月限) (九月限、十月限、十一月限) [figures illegible]

手形交換高 (二七日)

[figures illegible]

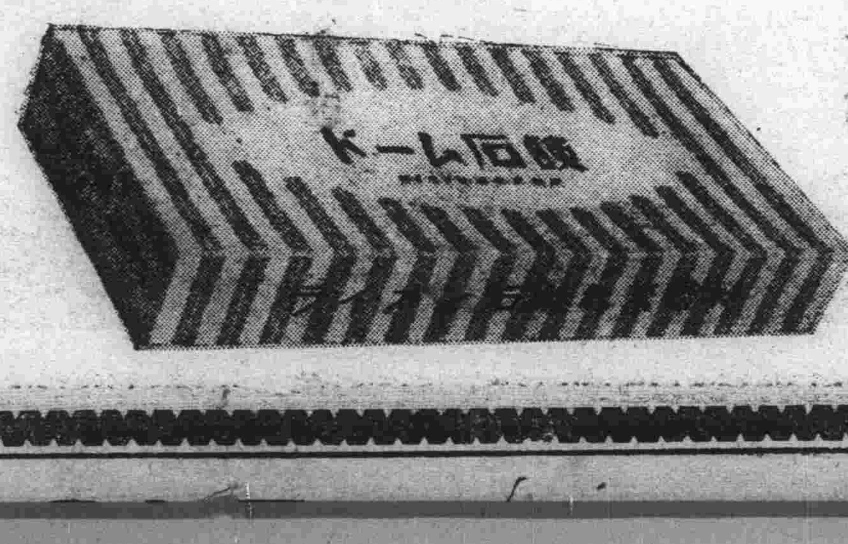
祝漢口陷落

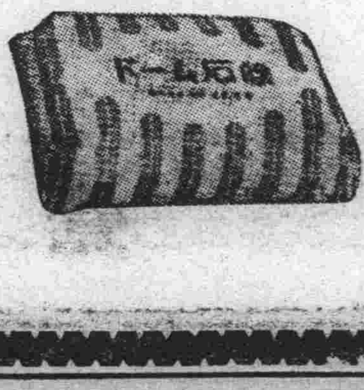
新皇軍武運長久

銃後の健康に!
美と衛生に!

ドーム石鹸

是非一度
他品と御比較下さい





新京配給元
太信號
新京日本橋通四五
電話③三五四五番

坊やは"漫畫"で夢中だ 見せてよいか惡いか "絕對いけない"も考へもの

漫畫の問題

漫畫が子供には勿論大人にも歡迎される時代ですが、漫畫にもいろいろなものがあり、何らの見識なく子供に漫畫をすゝめることはしばしば危險です、そこには充分な選擇がなければなりません、子供の心理に及ぼす漫畫の影響や漫畫の理想的な制作の問題についてお話を……

世の中には、子供に漫畫を見せることはよくないといふ強硬な漫畫禁止論を唱へる人もあります、さうした人達の理由は、漫畫を見ることに依つて落付いて讀書する根氣がなくなり、況して

教科書

のやうな固苦しいものを讀まなくなる、といふ點にあるのです、これは可成り廣汎な漫畫反對理由で、子供に讀物を與へる父兄でもさういふ理由から漫畫を嫌ふ人もあるのです

大體に於て讀物には內容があるが、漫畫には單に活劇的な筋の變化があるだけのもの多く、その結果、子供の思想性を刺戟しないといふことになつてゐるやうです、內務省でも先般、子供に良くない影響を與へる漫畫の積極的な取締方針を論議しましたが、所謂惡い漫畫としては

ひどい

チャンバラ物や、股旅物や、山賊が女を誘拐する場面を題材にしたのは、品性を下劣にするから面白くないといふのです

これは或點尤もなことで、漫畫はさういふ點で害を與へることも強く且速かですが、反對に漫畫の選擇指導さへよくすれば、子供を良習つけることも亦大きいと言はねばなりません

實際の話、子供には漫畫の刺戟が非常に強いのです、子供は何も知りませんから、道德的な漫畫でも、たとへそれが下品な漫畫であつても

無心に

なつて喜びます、で強て漫畫の中に大人の生活の暗黒面を描く必要はないでせう單に刺戟を強くするためにあくどい場面を取入れることは考へものです

漫畫を心理的に解釋してみますと、漫畫は子供に大へん魅力があるのです、子供は第一にユーモアを求める傾向を持つてゐます、現實の生活が窮屈であればあるほどいい意味でゆるんだ生活を求めるのです、さうした氣持を滿足さしてくれるのが教科書でなくて漫畫なのです、第二に

子供は

物語に對する理解力が大人と違つてゐます、子供は大人の求める生活の眞實などより荒けずりで直譯的な筋の變化を喜びます、眼に訴へて筋を運ぶ漫畫が、子供のさうした心理にピッタリ合致してゐるのです、では漫畫をどうすればよいか、といふことになりますが、子供に漫畫を本能的に求める傾向のある以上無暗に漫畫を禁止するのはよくないことです、子供の好きなものを奪つて本當の教育はないでせう

漫畫そのものゝ改善つまり面白くて而も教育的な漫畫にすることは

絕對に

必要ですが、それには一般の人々も、子供の漫畫に對して選擇と理解を持つことが大切でせう

どういふ漫畫がよいかと、いふことになりますが、子供の生活を描きながら子供の心に訴へるもの、常に子供の生活を本位に創造された漫畫が好ましいと思ひます、從つて大人の心理をその儘むき出しにした漫畫には贊成できません

ふるさとだより

三錢で丸刈り

廣島市天滿青年團では堅忍持久質實剛健の氣風を養ひ銃後青年の決意を表明せんと、この程「丸刈聯盟」を作り結成式と斷髮宣誓式を擧げ、きれいにくりくり坊主になつたが事變中はずつと丸刈を續け聯盟員は一回三錢で散髮も出來るといふもので却々張り切つてゐる(廣島發)

第二の俺が村

全村から次男坊三男坊らを滿洲に送り新しき土開拓の鍬を揮はせることによつて大陸進出の國策に沿ふかたはら、自村の根本的經濟更生を圖らうといふ理想から香川縣綾歌郡栗熊村の若人三百名を筆頭に五ヶ村から大量の移民が大陸に渡り彼の地に「第一の俺が村」を建設することゝなり縣當局では目下準備を進めてゐる(高松發)

けふの番組

〔M・T・O・Y 新京放送局〕 廿八日金曜日

朝

七、〇〇ラヂオ體操、入港船のお知らせ(大連)
七、二〇ニュース
七、二五初等滿洲語講座(大連)(錄音) 秩父固太郎
七、五〇朝の音樂(大連)
八、二〇氣象通報
八、五〇建國體操
八、〇五經濟市況(東京)
九、三〇經濟市況(東京)
一〇、〇〇家庭講座 低溫生活の勸め 醫學博士 遠藤繁清
一〇、二五料理獻立
一〇、三五家庭メモ
一〇、四〇經濟市況(大連、新京)
一一、三五經濟市況(大連)
一一、四〇經濟市況(東京)
一一、五九時報(東京)

晝

〇、〇一晝の演藝(レコード)
〇、三〇ニュース(東京、新京)
一、〇〇經濟市況(大連、新京)
三、〇〇經濟市況(大連、新京)
三、五〇經濟市況(東京)
四、〇〇ニュース(東京)氣象通報、ニュース(新京)
四、四〇經濟市況(大連、新京)
五、二〇ニュース(鮮語)演藝(鮮語)

夜

六、〇〇子供の時間(安東)
六、二〇コドモの新聞(東京)闘屋五十二
六、二五趣味講演(齊々哈爾)卅七八年前の齊々哈爾事情 千葉久三郎
七、〇〇ニュース(東京)ニュース、告知事項、番組豫告(新京)
七、三〇國民歌謠(大阪)傷痍の勇士 傷兵保護院撰定 指導 阿部幸次 齊唱 大阪放送合唱團 伴奏 大阪ラヂオオーケストラ
七、四〇(上海)
八、〇〇室內樂(東京)(定期演奏第十回) 東京室內樂協會 絃樂六重奏曲 變ロ長調作品十八 ブラームス作曲
八、三〇連續ラヂオ小說(東京) 黃塵(上) 上田廣作 大木正夫作曲 伴奏 東京放送管絃樂團 汐見洋
九、一〇時事解說(東京)
九、三九時報、ニュース、ニュース解說(東京)
一〇、三〇ニュース再放送 氣象通報、ニュース、告知事項、番組豫告(新京)
一〇、四〇北滿の時間(哈爾濱)

健康相談

腹痛て困ります

(問) 三十才の女です、二ヶ月程前腰及び腹部に激痛を起し夜の如きは眠る事も出來ず、而し其の移痛十日位にして腰部は輕痛其後腹部も輕痛と成り某病院の診斷を受けました(內科)處、婦人科へまはされしが亦內科へやられました、其後病院を止めてる內に腰腹痛共に止り其後にやつて來のが腰腹部共に帶か何かでしめられる如き感じ、足さへ立てなく成り步行に困難になりました、足の知覺は變り御座ゐませんが足の力がありません、私は如何したらよいでせう、何と云ふ病でせう、私は以前ある商賣を致して病にかゝり血液檢査の結果梅毒とかでに二ヶ月程入院せし事が御座います、付け加へますが現在食慾には變りなく日頃便秘勝で近頃は四五日位便通がありません、排便時には腰腹部の力なくて排便にも困ります、以上の樣な症狀で御座居ます何卒御願申上ます(一婦より)

(答) 腰痛を起す原因は非常に多種多樣で御座ゐまして、醫者は時に其の診斷難に苦しめられるので有りますが、女子の腰痛に先づ普通內部生殖器疾患と考へられます。即ち子宮內膜炎、子宮位置異常、附屬器炎症及び腫瘍等で有ります。又腎臟及び膀胱尿道の疾患による事も御座ゐますし、臟器の下垂例へば胃腸下垂等の時、其の他胃腸疾患又便秘も往々原因と成る事があります、又脊髓の疾患脊椎カリエスとか脊髓の腫瘍或は黴毒で黴毒性脊髓炎前驅症として來ることも有れば、脊髓癆の時等腰痛を訴へます其他ロイマチス性の腰痛、時には神經衰弱ヒステリ等精神的に來る事も有ります貴女の御文面に依りますれば以前に黴毒を患はれた由尙現在腰腹部の異常感の他に排便障碍も有られる樣なれば黴毒性脊髓疾患が最も疑はしく成ります一度適當な病院で診察を受け充分原因を突き止めてお貰ひになり治療をお受けになる樣にお推め致します(回答者新京特別市立醫院內科醫員近藤孝子)

肥つた方にすゝめる 片側帶と ◇……その仕立方

肥つた人は重たい帶はとても苦しく、且つお腹が大きく見えて困るものです。さりとて名古屋帶の仕立方はキチンとし過ぎて何となく前の形に風情がなくなります、そこで兩側を出來るだけ深く芯に縫ひつけタレの方を好き程に復す事に變りはありませぬが、カケの方にも二寸程、片側をかへしてくけます、そして芯のあらはに現はれて居る部分には、一尺二三寸置きにホークを附けて、締めるときは之を合はせ疊むときは、平にのばしてたたみます、これは品物をそこにおいたときは、芯が見えて少し不體裁の樣ですが締め心地は非常によろし、簞笥の抽出に入れて仕舞ふにも都合宜しう御座います

祝 漢口陷落

カフエー マルセーユ
三笠町三丁目 電③五九二九

聖壽無窮 皇軍萬歲
サロン 南京
三笠町三ノ一 電話(3)六一五六

高級スタンドバー コルト
ダイヤ街 滿洲丁子屋横 電話(3)五六一五

皆様の社交ルーム サロン 日輪
吉野町四丁目 電話③二五〇六

中央通り 國都グリル
大興公司 青葉グリル
房產會社 陶々
康德會館 味覺
經營者 野田

祝漢口陷落

喫茶食事
白十字
祝町三丁目
電話③六二三八

明治製菓賣店
吉野町一ノ二四
電話③六一五〇

ダイヤ街
扇芳亭直營
扇芳亭グリル

バー
ロータリ
ダイヤ街
電話③二八三〇

御料理
生そば
丸善
南廣場(興銀前)
電話③三一一四

おでん

季節
即席料理

富八

銀座キネマ裏
電話(3)六七八四

高級
酒場

ゆりかご

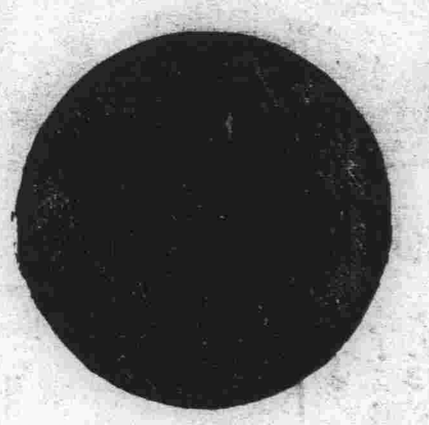
祝町太子堂前 電話(3)三九三〇番

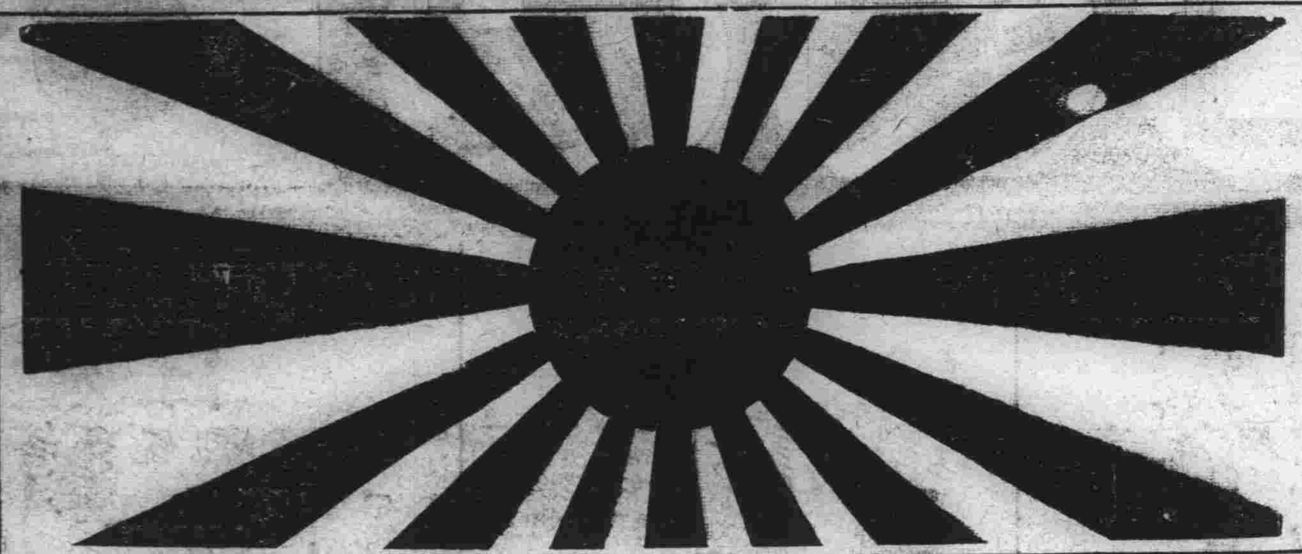
祝漢口陷落

割烹
活洲

祈武運長久

祝町二丁目太子堂東 電(3)三一五六





精養軒

東一條通 千鳥

祝漢口陷落
祈皇軍武運長久

桐壺 挑園

ダイタ街 檢番

三樂園 扇芳亭

一つ家 すれみ

（イロハ順）

完全占領 快報遂に到る

サイレン高らかに鳴つて この夕、我等大捷を聞く

爆發する歡呼の中、神前額づく市民 默禱の姿、深更後絕たず

午後五時三十分大本營公表武漢三鎭完全占領す、二十五日皇軍が漢口の一角に突入してから三日一億同胞が全身を耳にし待ちに待つた歷史的皇軍大捷の快報は遂に飛んだ、瞬間全國民の感激と昂奮も大爆發した、ラヂオは報じ、新聞は速報を掲示、やゝ遲れて全市のサイレンは一齊に吹鳴を開始した、澄みわたる星の輝く初冬の空をふるはし高らかに歡喜をこめて斷續五回吹鳴、あゝ武漢三鎭遂に陷つ、萬歲と歡呼の聲は感激の嵐となつて全日滿を吹きまくつた、ラヂオは續けられる、君ケ代が聞える、ついでプロは『戰捷の夕』と取り代へられ、名士連感激の所感、そして愛國行進曲が奏でられる、各戶には國旗が掲げられた、全滿各都市に於ける武漢戰捷慶祝大會は二十九日となつた要なのだ、どこかの國體が一つ新京神社に向つて行進を續けてゐる、神前に皇軍大捷感謝と、將兵の英靈に額づく眞摯市民の姿は陸續として深更に到るまで後を斷たなかつた

全市民慶祝大會は あす午後一時より開會

國都新京では首都本部主催のもとに午後一時より忠靈塔前に於て全市民擧げて慶祝大會を擧行、開會についで宣言、日滿兩國旗掲揚、兩國歌合唱式辭朗讀、皇居遙拜、宮廷府遙拜、英靈に對し默禱、祝辭挨拶の後日本總理大臣、陸海軍大臣、參謀總長、軍令部總長、現地派遣軍司令官、關東軍、滿洲國軍、新政權各機關に對する感謝文祝電、激勵文內容の發表を爲し、終つてお祭り騷ぎは廢するといふ趣旨のもとに旗行列はとり止め代表者だけが關東軍、駐滿海軍部其他の各機關を訪問し手交其他國防婦人會員は日滿陸軍病院を訪れ心こめた慰問、慰問品を贈呈するが、すべての行事は嚴肅に熱意をこめて意義深く行ふこととなつてゐる、武漢三鎭は比類なき皇軍の武威の前に全く屈服した、然し眞の非常時はこれからだ東洋平和建設の聖戰は更に續けられて行く、これを機とし銃後國民更に一層の緊張が必

文話會例會 新京文話會では來京中の林房雄、小林秀雄兩氏歡迎並びに「滿洲浪曼」發行祝ひを兼ね十月例會を二十八日午後七時半から大馬路松竹梅で開催する

皇帝陛下 御祝杯

武漢三鎭陷落のサイレンが國都全市の空に力強く鳴り響いた廿七日午後六時五十分、皇帝陛下におかせられてはこの時帝后を御共にて御食事の時間にあらせられたが側近の者より陷落の快報を聞召され殊のほか御滿悅の御樣子にて即座に御祝杯を擧げさせられ、皇軍の大捷を御慶祝遊ばされたと洩れ承る

武漢陷落奉告祭 午前十時より新京神社で

武漢三鎭完全に攻略なる、この歷史的戰捷に市民の慶祝の聲は全市に漲つてゐるが、新京神社では二十八日午前十時から武漢陷落奉告並に國威宣揚皇軍武運長久大祈願祭を社頭で嚴肅に執行、式後參拜者に御神酒を供すが全市民擧つて參加する樣に望まれてゐる

武道昇段試驗

既報、在滿武道家の登龍門柔劍道昇段試驗は本年より新京に於ても受驗出來ることとなつたが愈よ晴れの試驗は左の如く決定、尙受驗者は受驗請求書及履歷書(四段以上は各二通その他は各一通)取纏め大連受驗者は來る十月三十日まで新京及奉天受驗者は來る十一月五日まで必着の豫定を以て申込まれたいと、期日後の申込に對しては受理せざることになつてゐる

▽試驗日及場所 十一月三日(祭日)午前九時より大連警察署道場、十一月十二日(土曜)午後一時より新京中央通警察署道場、十一月十三日(日曜)午前九時より奉天滿鐵道場

▽受驗者心得

一、試驗は左記に付之を行ふ 1、術科(型、試合を含む) 2、學科イ、術に關する問題、ロ、修身若くは武道の歷史に關する問題、但し中等學校以上卒業者、判任官以上及判任官待遇者はロ、の問題省略せらるべきに付き履歷書明確に記載せられ度

二、試驗に必要なる筆墨(ペン、インク)防具等は各自携行すべし

三、審査手數料二圓は現金(小爲替、小切手)とし審査請求書と共に納付すること

四、審査は劍柔道共五段以下に付き之を審査す

滿鐵社員會の赤誠報國運動

一日から開始 新京支部行事決る

滿鐵社員會青年部で立案計畫中であつた精神作興運動「赤誠報國週間」は十一月一日より六日間に亘り二十萬社員一齊に實施することになつたが新京聯合會の行事は左の如く決定した、即ち週間第一日(十一月一日)敬神崇祖日には在京三千社員は午前八時三十分支社前庭に整列皇居遙拜總裁訓示、平島理事訓示、幹事長訓示、新京聯合會宣誓等があつて萬歲三唱のうち閉會第二日(十一月二日)滅私奉公日には各分會毎に精神訓話をなし午後六時三十分より西廣場俱樂部にて青年詩吟辯論大會を催し平島支社長訓示、女子合唱團のコーラス、有志十一名の詩吟、五名の辯論があつて全員民謠體操「皇國日本」「日の丸行進曲」を行ひ駐滿海軍部提供の海軍作戰記錄前線總攻擊等の時局ニュースを鑑賞して閉會

第三日(十一月三日)感謝慰問日には正午各個所各の位置に於て一分間の默禱を捧げ各分會代表は午前十時支社前庭に集合陸軍病院、新京醫院の二班に分れ病床の傷病將兵、滿鐵社員を慰問、第四日(十一月四日)資源愛護日には各人最少限一册の古雜誌蒐集を行ひ各分會自主的に室內の整理整頓を行ふ、第五日(十一月五日)自肅自戒日には宴會會食廢止禁酒斷行、第六日(十一月六日)の最終日心身鍛鍊日には午前八時三十二分新京驛發列車で大屯に兎狩とハイキングを行ひ捕獲の野兎は關東軍に獻納する筈である

國際愛破綻篇 舞台を哈市へ

"大岡裁判"で一先づ解決

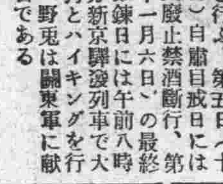
夕刊既報、國際愛破綻の哀話は兩者間に中央通署保安係大岡警尉が立つて午後更に種々相談を續けられ最初花嫁シンさんの方から養育料を渡して子供を引取るから尹廣禮君に別れてくれとの話もあつたが尹君は金がほしいならこの子を賣つた方がずつと余計入るそれに今は母を忘れて自分にすがる愛兒を渡されないと頑強に拒み解決點を見出されず大岡警尉から國際愛もお互の理解さへ有れば圓滿に行ける筈である、子供が有るのだから何とかならないかと懇々と言ひきかされシンさんも再び夫のもとへ歸る心動き哈爾濱へ行を共にすることを約しこの國際愛は圓滿に續けられるか再び別れ話を持出されるかその前途はわからないが一先づシンさんが元の枝へ歸ることになり圓滿解決した

焼鳥屋トラとなる

燒鳥屋の親爺大トラとなり留置場入り、二十七日午前一時頃ヤマトホテル裏の燒鳥屋台の一軒の亭主加藤加治衞門(四三)さん、お客さんと共に皇軍大捷を祝ひ一杯やつてゐる間に自分の方が嬉しくなつてしまつて今日は早終ひと常よりも早く閉店して附近のおでんやを飲歩き大トラ振りを發揮して亂暴を働いてゐる所を新京驛前派出所員に注意を受けたが聞かないので遂に中央通署の留置場入りとなつた、それでも醉は醒めず同室の者の胸に食付くやら便器を叩き割るやら留置場は時ならぬ大騷ぎ、所が一夜明くれば昨夜の元氣は何處へやらすつかりしをれてしまつて平謝りに謝つて引下つた

栗原ル國公使

外務省東亞局長に榮轉歸朝命令に接してシベリア經由歸國の途にある栗原ルーマニア駐箚公使は廿八日午後九時三十分新京着一泊の上廿九日午前八時十分發ひかりで東上する



パー、ロータリー、ゲーリークーパーと言へば少々血のめぐりの惡い人でも「あゝフルミの顎か」と古海君の顏を聯想するたらう▼この古海君がロータリーで飲んでゐるときには馬が人參を眺めてゐるような顏をしてゐるが、ロータリーの話によると古海さんの顏は夜十二時をすぎると長サが變つてくるそうな、呂律が危しくなると間が伸びるとネ▼某日く古海君に問へば兄弟分の馬に聞いてくれとウマク逃げるだらうと

天氣 けふの天氣 西の風晴時々曇 きのふの氣溫 最高一八度四 最低四度六

"軍艦旗の歌" 作曲完成、全國配布

皇國海軍の威容を讃へる軍艦旗掲揚五十周年記念行事は菊花薫る十一月三日全國一齊に開始される、國都新京にては駐滿海軍部下士官兵、海友會全市日本人小學校六年生以上の兒童約八百名が參加し勇壯なる軍艦旗の街頭行進、記念講演と映畫の夕等を催すことになつた、一方海軍省では部內に歌はせる軍艦旗の歌を佐々木信綱博士に依頼中であつたが、この程精魂を傾けた別項の如き名作が出來上り海軍樂隊の父瀨戸口藤吉氏が待望の作曲をなし海軍省では各鎭守府に歌詩と曲譜を送付し全海軍將兵が永久に歌ふことになつた、歌詩は左の如くである

軍艦旗の歌(佐々木信綱作詩瀨戸口藤吉作曲)

一
旭日光輝赫奕と、四海を照す軍艦旗、見よ吾が日本帝國の、威力の表徵皇艦の表章

二
皇國の光と朝夕に、畏み仰ぐ軍艦旗、我が國力の發展の、先驅と進む尊き使命に

三
戰雲天にみなぎりて、墻頭高くひらめけば、全軍力戰奮鬪し、身命獻ぐ御旗の下

四
大戰役に幾三度、威を四方に輝かし、狂瀾怒濤鎭めつゝ、事變に愈加はる光

五
東亞の天の黎明に、御旗かざせる艨艟は、無言の威壓嚴として、前途守れり大海原

六
明治の御代の制定に、千秋かをる菊の花、十六條の御光は、萬歲までも耀ふ光

【寫眞】(1)關東軍司令部正門に揚る日章旗(2)祝電を認ためる張總理(3)映畫館帝都キネマ觀客の萬歲

空氣銃少年 姿を現はす

叱られるのが恐さに逃廻る

既報、去る十九日空氣銃を持つて飛び出し六日間行方不明となり心配させた白菊校六年生中原幸男君は二十四日ひよこり市內に姿を現はしたが「叱られるから家に歸らん」と友達に語つてまたしても姿を晦してしまつた、然し所持金もなくしてゐるので市內にかくれてゐるものと搜査中のところ廿七日午前八時頃新京驛にしよんぼりしてゐるところを父中原力平氏が發見、人騷がせの少年行方不明事件も圓滿解決した、幸男君は直ちにお父さんと首警防犯股に出頭、少年少女係太田警尉から懇々とさとされたが大金を持出した爲叱られることのこわさに逃げ廻つてゐたのであつた

解雇廣告

大野春己

右の者今般都合に依り解雇仕候に付爾後當所と何等の關係無之候

昭和十三年十月二十八日

新京豐樂路一二 電話２二八六五

日本發動機油株式會社 滿洲出張所

香川縣人各位に告ぐ

謹啓聖戰正に酣の折柄各位益々御清榮の段奉賀候陳者今般銃後生產配給の圓滑を目的計るを以て大連、奉天兩市に於て農產副業加工品取引懇談會の開催を機會とし各方面視察の計畫にて香川縣視察團一行十五名の方々が左記日程にて當新京に到着されることに相成居候就而御多忙中乍恐縮萬障御繰合せの上可成多數驛頭迄歡送迎賜度此段御通知旁御依頼迄申述候 敬具

一、新京到着 十月三十日(日曜日)午前八時(奉天より)

一、新京出發 同日 午後十二時(ハルピン行)

新京香川縣人會事務所 電話三一六二一一番

新京特別市佈告 第六九號官庶第一九六號

本年度各戶引込給水工事申込締切期日に關する件、結氷季切迫のため本年度各戶引込給水工事申込は來る十一月五日を以て締切と爲すに付申込者は至急申込まるへし右公示す

康德五年十月二十四日

新京特別市長 于靜遠

祝漢口陷落

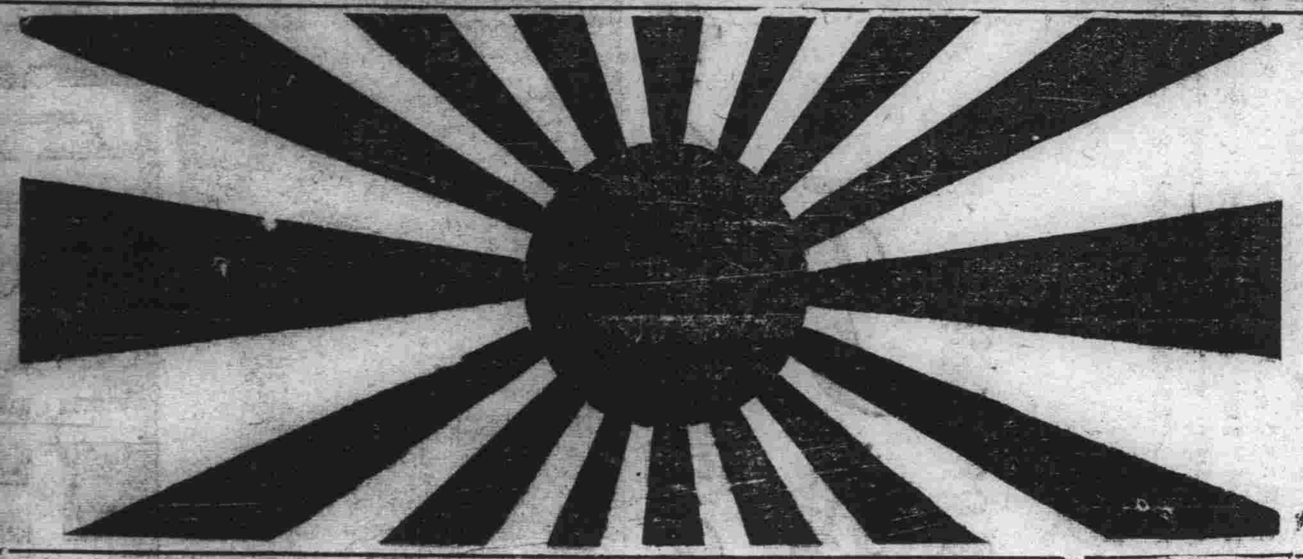
清酒 日本晴 福鶴
石川酒造本店
新京吉野町五丁目 電話(3)三七五三、四八七〇番

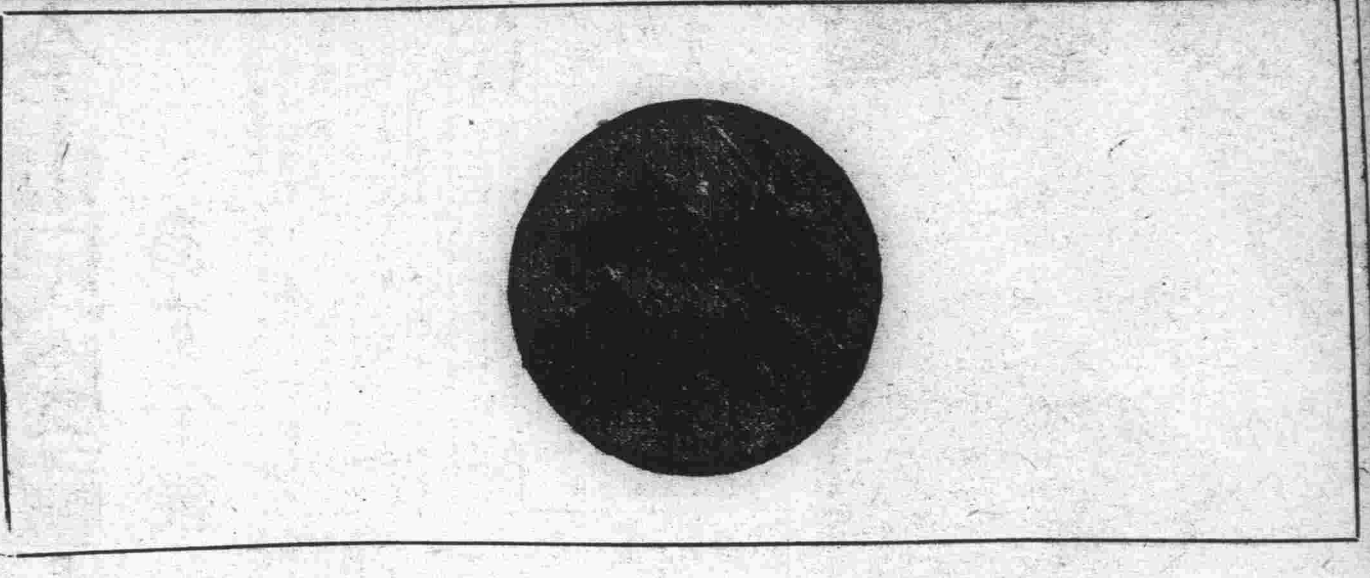
新京中央通二十三
岩間商會 時計寶石部
電話(3)二〇四七、六四二六番

第一生命保險相互會社 新京支部
新京中央通り 電話(3)四九五九番

喫茶食事 ドリアン
東一條通り九 電話(3)六九三八番

カフエー 銀座會館
三笠町三丁目 電話(3)二九三〇番





祝漢口陥落
祈皇軍武運長久

(順序不同)

西五馬路 新京パレス

豊楽路 ミス神戸

同 アロマ

同 ブーケー

入船町 丸ビル